

3 中国内陸部と「陸のASEAN」の貿易 ～中国・ASEAN貿易拡大の背景～

大木 博巳 *Hiromi Oki*

(一財) 国際貿易投資研究所 研究主幹

要約

中国・ASEAN間の貿易は、2010～2021年間に世界貿易（輸出）の中で、最も高い成長率（名目）で拡大した。世界輸出成長率は年平均3.4%に対して、中国の対ASEAN輸出が12.1%、ASEANの対中輸出では8.4%、対米輸出の9.0%に次ぐ高い伸び率を記録した。とりわけ、中国内陸部と「陸のASEAN」（タイ、ベトナム、ラオス、カンボジア、ミャンマー）間の貿易が伸びた。

中国内陸部と「陸のASEAN」間の貿易を牽引した財は、部品・加工品、業種ではIT（情報機器産業）である、また、省別には中国内陸部では、四川省、広西チアン族自治区、雲南省、「陸のASEAN」ではベトナムがけん引役を果たした。従来、中国のASEAN貿易は、海路（海上輸送）が中心であったが、空路（航空輸送）や陸路（トラックなどによる陸上輸送）を活用した輸送モードの多様化も貢献している。

中国・ASEAN間の貿易拡大の最大の要因は、IT製品の分業が中国沿海部・内陸部とベトナム（特に北部ベトナム）との間で急速に進んだことにある。さらに、コロナ禍で発生したIT機器需要の特需、ベトナムに漁夫の利をもたらした米国の対中追加関税措置がベトナムに幸運をもたらした。さらに、中国内陸部で大量生産しているアップルが、新型コロナウイルス感染症に対する中国の厳しい政策などを理由として、中国以外での生産を増大させる意向を示したと報道されている。脱中国の受け入れ先の最有望先の一つがベトナムである。

1. 世界貿易の高成長地域、「陸のASEAN」

2010～2021年間の世界貿易（輸出）の成長率は3.4%、この中で、10%を超える高成長率を達成した貿易地域がある。「陸のASEAN」と呼ばれる地域の貿易である。ASEANをインドシナ半島の陸地にある「陸のASEAN」（タイ、ベトナム、ラオス、カンボジア、ミャンマー）とマレー半島・島嶼部に位置する「海のASEAN」（シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ブルネイ）に分けると、「陸のASEAN」の輸出成長率は、対中国で11.9%、対韓国で14.1%、対米で13.4%、また、中国の対「陸のASEAN」輸出が15.3%、韓国が13.2%等、貿易が経済発展の原動力となっているASEANの中でも「陸のASEAN」は突出している（表1）。

一方、ASEAN先発国の集まりである「海のASEAN」の貿易成長率は、平均で3.1%と世界貿易の成長率3.4%を下回り低調である。対中輸出が6.9%、対米輸出が5.3%と冴えない展開で終始している。

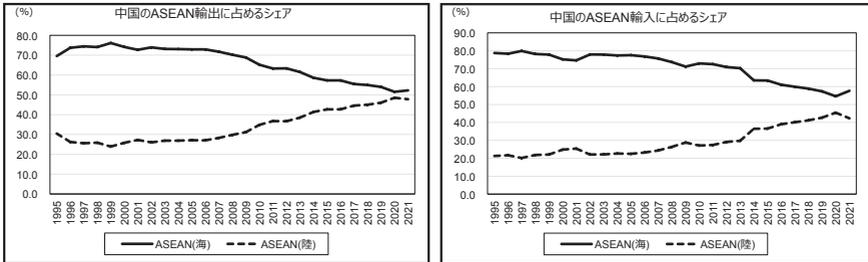
表1. 主要国・地域の貿易（輸出）成長率（2010～2021年間平均）

（単位：％）

国名	RCEP	中国	ASEAN 10	ASEAN		日本 韓国		台湾	香港	米国	EU27	世界計
				ASEAN (海)	ASEAN (陸)							
RCEP	4.7	5.0	6.0	4.1	9.4	1.8	4.0	4.8	3.7	6.1	4.4	4.8
中国	8.5	-	12.1	9.8	15.3	3.0	7.4	9.2	4.4	6.7	6.0	7.1
ASEAN10	4.2	8.4	3.4	2.0	6.6	1.0	4.3	4.8	3.8	9.0	3.9	4.6
ASEAN (海)	2.9	6.9	2.9	1.8	5.7	▲0.8	0.9	4.5	3.9	5.3	1.7	3.1
ASEAN (陸)	7.2	11.9	4.9	2.7	8.3	4.6	14.1	6.5	3.7	13.4	7.9	7.8
日本	0.1	0.8	0.0	▲1.3	2.0	-	▲1.5	0.4	▲1.6	1.1	▲0.4	▲0.2
韓国	3.9	3.1	6.7	1.5	13.2	0.6	-	4.6	3.6	6.1	2.6	3.0
台湾	4.3	4.2	4.7	4.9	4.4	3.4	5.6	-	4.8	6.9	2.2	4.2
香港	5.8	6.3	6.6	4.6	9.0	▲0.6	3.5	7.2	-	▲0.6	1.8	5.1
米国	3.5	4.6	2.7	1.8	6.0	2.0	4.9	3.2	1.1	-	3.2	2.9
EU27	4.6	6.0	2.6	1.7	4.9	3.2	5.6	5.8	▲0.6	5.3	3.2	3.0
世界計	4.5	5.7	5.2	3.7	8.2	1.2	3.6	4.2	3.5	4.2	3.0	3.4

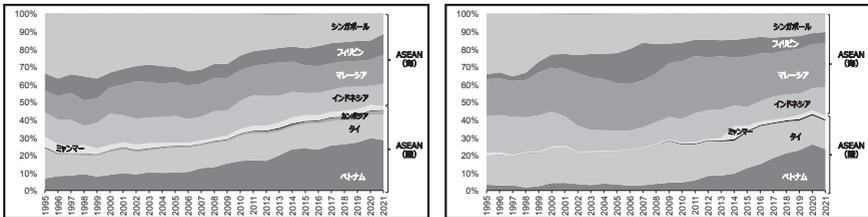
資料：台湾：台湾貿易統計。台湾以外：IMF；DOT（2022年3月）

図1. 中国のASEAN貿易に占める「海のASEAN」と「陸のASEAN」 (%)



資料：中国貿易統計よりITI作成

図2. 中国の対ASEAN貿易（国別シェアの推移）



資料：中国貿易統計よりITI作成

この2010年代における「陸のASEAN」貿易の拡大ぶりは、ASEANの対中貿易の劇的な変化に反映されている。中国のASEAN貿易に占める「海のASEAN」と「陸のASEAN」が占めるシェアを比較すると、2019年には輸入シェアでは、はほぼ並び、輸出でも「陸のASEAN」が差を縮めている（図1）。

「陸のASEAN」貿易を牽引している主役はベトナムである。同じく、中国の対ASEAN貿易の国別内訳の推移を見ると2010年代にベトナムが輸出入ともに急膨張している（図2）。

中国・ASEANの相互貿易の構造

世界輸出に占める中国・ASEANの相互貿易のシェアは、2021年で3.4%（内訳：中国⇒ASEAN輸出が2.2%、ASEAN⇒中国輸出が1.2%）、米国・

表2. 世界貿易に占める主要国地域のシェア（2021年）

（単位：％）

輸出国	輸入国	RCEP					ASEAN 10			日本	韓国	台湾	香港	米国	EU27	世界計		
		中国	沿海部	内陸部	東北	ASEAN 10	ASEAN (海)	ASEAN (陸)										
RCEP		12.2	3.4	4.3	0.9	0.1	5.1	2.9	2.2	1.6	1.4	1.0	2.5	4.9	3.7	31.1		
	中国	4.0	0.7	0.6	0.1	0.0	2.2	1.1	1.0	0.8	0.7	0.4	1.6	2.6	2.4	15.3		
	沿海部	3.0	X				1.6	0.9	0.7	0.6	0.5	0.3	1.3	2.0	1.9	12.0		
	内陸部	0.8					0.5	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.3	0.5	0.4	0.5	0.4	3.0
	東北	0.1					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
	ASEAN10	4.0	1.2	1.0	0.2	0.0	1.7	1.1	0.6	0.5	0.3	0.2	0.5	1.2	0.7	7.8		
	ASEAN (海)	2.7	0.8	0.7	0.1	0.0	1.3	0.9	0.4	0.3	0.2	0.2	0.4	0.5	0.4	4.9		
	ASEAN (陸)	1.4	0.5	0.3	0.1	0.0	0.5	0.2	0.2	0.2	0.1	0.0	0.1	0.7	0.3	2.9		
	日本	1.6	0.7	0.6	0.1	0.0	0.5	0.3	0.2	-	0.2	0.2	0.2	0.6	0.3	3.4		
	韓国	1.4	0.7	0.6	0.1	0.0	0.5	0.2	0.3	0.1	-	0.1	0.2	0.4	0.3	2.9		
台湾		1.0	0.5	0.4	0.1	0.0	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	-	0.3	0.3	0.1	1.9		
香港		2.2	1.8	1.5	0.3	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	-	0.2	0.2	3.0		
米国		1.9	0.7	0.6	0.1	0.0	0.4	0.3	0.1	0.3	0.3	0.2	0.1	-	1.2	8.0		
EU27		2.4	1.2	1.0	0.1	0.1	0.4	0.3	0.1	0.3	0.3	0.2	0.1	2.1	18.3	30.0		
世界計		25.2	10.5	8.4	1.6	0.4	7.6	4.6	3.0	3.2	2.7	1.6	3.3	13.0	29.6	100.0		

注. 輸出ベース。ただし、網掛け部分は中国の輸入統計からITI推計。

資料：中国（網掛け部分）：中国貿易統計。台湾の輸出：台湾貿易統計。IMF；DOT（2022年3月号）

EUの貿易規模を上回るまでに成長している。また、RCEP域内貿易に占めるシェアでは3割弱に達している（表2）。

さらに、中国の地域^{注1}を経済的に先発地域（沿海部）と後発地域（内陸部、東北部）とに分けて中国の対ASEAN貿易を分析すると、中国内陸部と「陸のASEAN」との貿易が活発化している。

中国の対ASEAN貿易は、沿海部の影響力が強く、中国のASEAN輸出2.2%（世界貿易に占めるシェア）のうち、中国沿海部の輸出が1.5%（輸入では1.0%）、中国内陸部は同じく0.5%（輸入では0.2%）と沿海部が6割強を占めている。しかし、対「陸のASEAN」輸出では、内陸部が占める割合が高くなる。また、中国の内陸部の対ASEAN輸出は、「陸のASEAN」が「海のASEAN」を上回っている。他方で、「陸のASEAN」の対中輸出は、沿海部と内陸部がほぼ拮抗している。中国内陸部と「陸のASEAN」間の貿易は、2010年代に入って活発化した新たなフロンティアである。中国・

ASEANの相互貿易成長の原動力となっている。以下では、中国とASEANの地域をそれぞれの先発地域、後発地域の視点を踏まえて、2010年代以降における中国とASEAN間の相互貿易発展の要因を分析する。

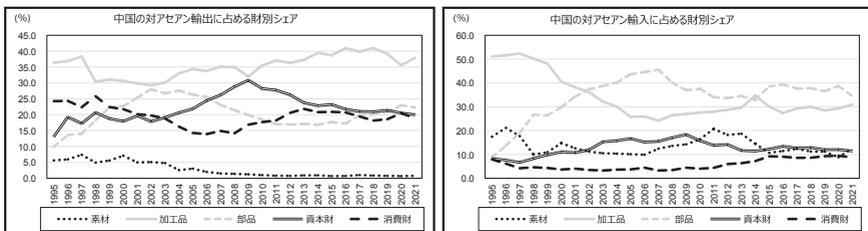
2. 中国の財・業種別ASEAN貿易

中国の対ASEAN貿易拡大の要因を貿易財で見ると、電子部品、通信機器部品や鉄鋼、化学、繊維など、部品・加工品の中間財の相互取引が活発化していることにある。中国の対ASEAN輸出の財別構成比は、世界金融危機（リーマンショック）以降、加工品のシェアが4割超にまで拡大し、2020年では35%に低下した。一方、部品のシェアは、2001年の30%をピークに下落、2017年から上向いてきているが伸び悩んでいる。資本財も2009年をピークに低下傾向にあり、消費財、資本財、部品が団子状態にある。

財別輸入シェアでは、2002年に部品が加工品を逆転し、以降、部品が中国の対ASEAN輸入のトップを維持している。但し、部品輸入も2007年をピークにシェアを低下させており、加工品のシェアとの差が縮まっている（図3）。中国の対ASEAN貿易は、加工品や部品といった中間財の相互取引が牽引力となっている。

次に、中国の対ASEAN貿易の成長率（2010～2021年間の年平均成長率）では、輸出入ともに中国の平均成長率（輸出7.1%、輸入6.15）を上回っている。

図3. 中国のASEAN貿易（財別構成比）



資料：中国貿易統計よりITI作成

表3. 中国の財別ASEAN貿易成長率（2010-2021年）

輸出

(単位：%)

財	世界計	ASEAN				日本	韓国	台湾	米国	EU (27)
		(10)	(海)	(陸)	ベトナム					
素材	4.3	9.2	10.8	7.4	8.7	4.5	0.4	4.7	2.3	0.8
加工品	8.8	12.7	11.4	14.3	14.5	4.0	7.1	5.5	8.7	8.2
部品	7.8	14.0	9.7	21.1	29.0	2.4	9.7	12.1	4.9	4.7
資本財	5.9	8.6	6.5	12.4	15.3	4.7	3.5	7.9	6.5	5.3
消費財	6.4	12.8	11.3	15.3	16.4	1.5	10.3	9.7	6.4	5.8
総額	7.1	12.1	9.8	15.3	17.6	3.0	7.4	9.2	6.7	6.0

輸入

(単位：%)

財	世界計	ASEAN				日本	韓国	台湾	米国	EU (27)
		(10)	(海)	(陸)	ベトナム					
素材	6.5	6.3	7.5	3.0	▲0.4	▲3.9	2.8	5.5	5.1	▲1.1
加工品	5.8	10.0	9.6	11.3	24.3	0.7	2.2	▲0.6	5.7	6.6
部品	6.6	8.1	3.2	19.4	43.0	0.8	6.8	11.6	5.1	5.3
資本財	2.2	5.8	4.8	7.2	20.7	1.7	▲1.1	2.6	0.4	3.4
消費財	12.4	16.9	14.9	17.9	21.4	6.0	7.4	8.8	12.7	12.6
総額	6.1	8.9	6.6	13.4	26.5	1.4	4.0	7.3	5.3	6.4

資料：中国貿易統計よりITI作成

る（表3）。輸出では加工品、部品、消費財の成長率がいずれも12%を超える伸びを見せている。とりわけ、「陸のASEAN」輸出が、素材を除いたすべての財で10%を超え、部品では21.1%の高成長を遂げた。「陸のASEAN」の中でもベトナム向け輸出が拡大している。

輸入でも中国は対ASEAN輸入が好調であったが、これも、「陸のASEAN」の輸入が拡大したためである。中国の対「海のASEAN」輸入成長率6.6%に対して「陸のASEAN」は13.4%と2倍の速度で拡大した。輸出と同様に輸入でも、ベトナムの伸び率が20%超と突出、部品では43.0%というハイペースで成長している。

「海のASEAN」を追いかける「陸のASEAN」

中国の対「海のASEAN」、対「陸のASEAN」財別貿易の長期的推移

(図4)をみると、まず、中国の加工品輸出で、2020、2021年と、「陸のASEAN」輸出が「海のASEAN」輸出を上回ったことが大きな変化である。加工品輸入では、「海のASEAN」が7割以上と大宗を占めている。これは、「陸のASEAN」では、タイを除いて化学、鉄鋼などの中間財産業が十分に育っていないことから、中国製品に頼っている。他方で、部品貿易では、「陸のASEAN」が「海のASEAN」を追い上げており、輸出では逆転、輸入でも逆転する勢いにある。

資本財貿易は、輸出が「海のASEAN」が「陸のASEAN」上回っている。これは、「海のASEAN」では市場規模が比較的に大きいためである。輸入では2020年に「陸のASEAN」が「海のASEAN」に追いついた。

中国の財別貿易における「海のASEAN」と「陸のASEAN」

中国の財別貿易に占めるASEANの比率は、2021年で輸出が加工品で20.2%、部品が16.1%と米国、EUを大きく引き離している。輸入では、加工品が18.3%とASEANが最大の輸入先、部品は18.3%と台湾に次いで第2位、資本財は15.3%、EU、日本に次いで第3位、消費財では12.8%とEUに次いで第2位と、各財において高いシェアをもつ重要な貿易パートナーである。

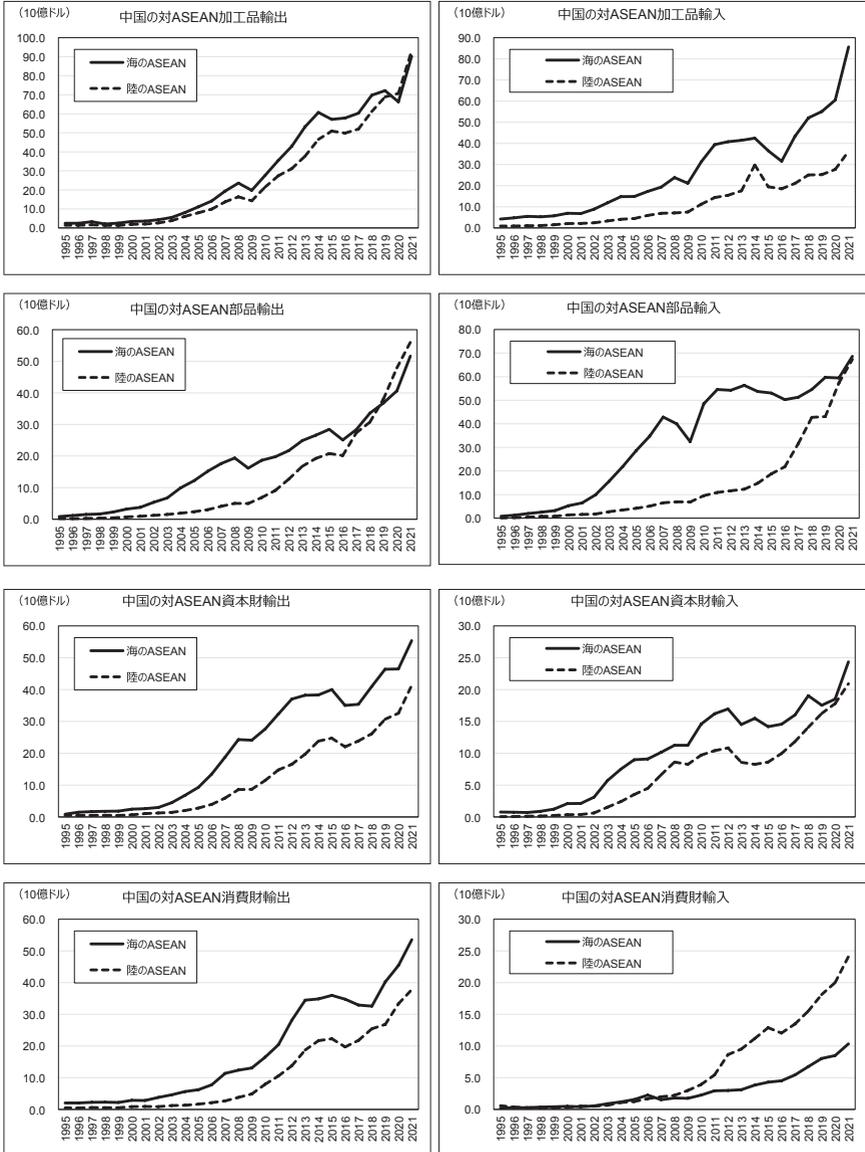
さらに、「海のASEAN」と「陸のASEAN」貿易を業種別に細分化したのが表5である。これは、中国の対ASEAN貿易総額を100としたときの各業種のシェアを2010年と2012年を比較したものである(表5)。

第1に中国の輸出に占める「海のASEAN」のシェアは、2010年の65.1%から2021年に52.2%に大きく低下している。このうち、シンガポールが23.4%から11.4%と半減、マレーシアは微減、フィリピンは増加している。

一方、中国のASEAN輸出に占める「陸のASEAN」のシェアは、逆に、2010年の34.9%が2021年に47.8%に増加している。これは、ほとんどがベトナムの増加(16.7%から28.5%)によるものである。タイは横這い、カンボジア、ミャンマーは2%台、ラオスは0.3%と小さい。

第2に中国の対ASEAN業種別貿易では、「海のASEAN」輸出は、2021年で化学品、労働集約財、鉄鋼、集積回路、鉱物性燃料、食料品、繊維、電子

図4. 中国の対ASEAN貿易（財別）



資料：中国貿易統計よりITI作成

表4. 中国の財別国地域別貿易依存度（2021年）

輸出

(単位：%)

財	世界計	ASEAN				日本	韓国	台湾	米国	EU(27)
		(10)	(海)	(陸)	ベトナム					
素材	100.0	16.1	9.3	6.8	3.6	19.2	10.3	7.3	6.3	10.7
加工品	100.0	20.2	9.9	10.3	5.8	4.2	5.5	1.8	11.6	12.6
部品	100.0	16.1	7.7	8.4	6.3	4.1	6.9	5.3	10.1	13.5
資本財	100.0	10.8	6.2	4.6	2.6	4.4	2.7	1.6	21.3	17.7
消費財	100.0	10.3	6.0	4.2	2.2	6.5	3.2	1.0	24.4	17.4
総額	100.0	14.4	7.5	6.9	4.1	4.9	4.5	2.3	17.1	15.4

輸入

(単位：%)

財	世界計	ASEAN				日本	韓国	台湾	米国	EU(27)
		(10)	(海)	(陸)	ベトナム					
素材	100.0	7.1	5.6	1.5	0.4	0.4	0.1	0.1	6.2	1.5
加工品	100.0	18.3	12.9	5.5	2.2	9.1	9.1	5.0	7.4	10.8
部品	100.0	18.4	9.3	9.1	7.3	9.0	15.9	24.7	4.8	9.6
資本財	100.0	15.3	8.2	7.1	2.1	18.5	8.7	10.7	7.6	22.1
消費財	100.0	12.8	3.9	9.0	3.2	8.8	3.0	1.1	10.6	34.1
総額	100.0	14.7	8.5	6.2	3.4	7.7	8.0	9.4	6.7	11.6

資料：中国貿易統計よりITI作成

部品、携帯電話、PC等が上位業種である。消費財である労働集約財の比率が大きい。

「陸のASEAN」輸出では、化学品、繊維、鉄鋼、集積回路、労働集約財である。化学品や繊維では、「陸のASEAN」輸出が「海のASEAN」輸出額を上回っている。中国から資材を調達して輸出する加工組立産業が「陸のASEAN」で活発化していることを示すものであろう。また、中国の「陸のASEAN」輸出で2010年と比べ電機部品の伸び率が4倍増と拡大していることもIT（情報機器産業）機器に必要な部品の調達増によるものであろう。

第3に中国のASEANの輸入に占める「海のASEAN」のシェアは、2010年の72.9%が2021年に57.7%に大きく低下している。国別には、シンガポールが15.9%から9.8%、マレーシアも32.2%から24.9%に低下している。インドネシアは増加している。「海のASEAN」輸入の上位業種は、2010年にトップ（22.5%のシェア）であった集積回路が、2021年で12.8%と半減近い減少

表5. 中国のASEAN貿易（国別財業種別構成比、ASEAN=100、2021年）

（単位：％）

①輸出：「海のASEAN」

財	ASEAN (10)		ASEAN (海)		インドネシア		マレーシア		フィリピン		シンガポール	
	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021
素材	1.0	0.8	0.5	0.4	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1
加工品	35.5	37.9	20.0	18.7	6.6	5.5	4.4	4.8	3.4	5.2	5.6	3.2
化学品	7.9	10.1	4.4	4.9	1.5	2.0	1.4	1.5	0.7	0.8	0.9	0.6
鉄鋼	6.3	7.0	3.4	3.8	0.9	1.1	0.9	0.7	0.8	1.6	0.9	0.4
繊維	7.0	6.3	2.7	1.7	1.4	0.8	0.5	0.3	0.6	0.5	0.2	0.0
鉱物性燃料等	5.6	2.7	4.1	2.4	1.4	0.2	0.2	0.3	0.3	0.8	2.2	1.1
部品	18.5	22.3	13.5	10.7	2.0	1.6	4.0	4.6	1.4	1.5	6.1	3.0
一般機械	5.9	4.0	3.8	2.1	0.9	0.5	1.0	0.7	0.3	0.3	1.6	0.6
コンピュータ部品	1.9	1.0	1.3	0.6	0.1	0.0	0.4	0.3	0.1	0.1	0.8	0.2
電気機器	10.3	16.0	8.3	7.4	0.7	0.8	2.5	3.5	0.9	0.9	4.3	2.2
集積回路	5.0	6.5	4.7	3.4	0.0	0.0	1.5	1.9	0.5	0.3	2.7	1.1
電子部品	2.2	3.1	1.4	1.4	0.2	0.2	0.4	0.7	0.1	0.2	0.6	0.2
通信機器部分品	0.7	2.8	0.5	1.0	0.1	0.3	0.2	0.3	0.0	0.1	0.2	0.2
自動車部品	0.7	0.9	0.4	0.4	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0
資本財	28.2	20.0	19.9	11.4	4.6	3.3	4.9	2.7	1.6	1.8	8.8	3.6
一般機械	12.2	8.4	8.2	4.6	2.1	1.6	1.8	1.1	0.7	0.6	3.5	1.3
コンピュータ及び周辺機器	5.3	2.3	4.2	1.7	0.6	0.3	1.0	0.4	0.3	0.2	2.3	0.8
PC	3.3	1.4	2.5	1.0	0.6	0.2	0.8	0.2	0.2	0.1	1.0	0.4
記憶装置	1.3	0.3	1.2	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	1.0	0.1
電気機器	7.5	6.7	4.8	3.6	1.4	1.0	1.4	0.9	0.7	0.7	1.3	1.0
携帯電話	1.5	2.2	0.8	1.2	0.3	0.4	0.2	0.2	0.0	0.2	0.3	0.4
送受信・変換・再生装置	1.1	0.8	0.8	0.5	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2
精密機器	2.7	1.9	1.8	0.9	0.4	0.3	1.1	0.3	0.1	0.1	0.2	0.2
消費財	17.7	18.9	11.9	11.1	2.6	2.1	4.0	4.2	2.2	3.2	2.9	1.5
乗用車	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0
食料品	4.2	3.7	2.8	1.8	1.0	0.4	1.1	0.8	0.4	0.5	0.3	0.2
労働集約財	7.6	7.1	5.3	4.6	0.9	0.7	1.8	1.8	1.0	1.3	1.5	0.7
総額	100.0	100.0	65.1	52.2	15.9	12.6	17.2	16.3	8.4	11.8	23.4	11.4

(単位：%)

②輸出：「陸のASEAN」

財	ASEAN (陸)						タイ		ベトナム		カンボジア		ラオス		ミャンマー	
	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021
	素材	0.5	0.3	0.3	0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
加工品	15.5	19.3	5.2	5.5	8.6	10.9	0.7	1.6	0.1	0.1	0.1	1.1	1.2	0.2	0.2	0.2
化学品	3.5	5.2	1.8	1.9	1.5	2.7	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鉄鋼	2.9	3.2	1.0	1.2	1.5	1.6	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
繊維	4.3	4.6	0.8	0.4	2.6	2.9	0.5	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鉱物性燃料等	1.5	0.3	0.0	0.1	1.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
部品	5.0	11.6	2.7	2.6	1.9	8.7	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一般機械	2.1	1.9	1.2	0.7	0.8	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
コンピュータ部品	0.6	0.4	0.5	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電気機器	2.0	8.6	1.1	1.3	0.8	7.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
集積回路	0.3	3.1	0.2	0.2	0.1	2.9	-	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電子部品	0.8	1.7	0.6	0.5	0.2	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
通信機器部分品	0.2	1.8	0.1	0.2	0.1	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自動車部品	0.3	0.5	0.2	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資本財	8.3	8.5	3.8	3.1	3.5	4.8	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.7	0.3	0.1	0.1	0.1
一般機械	4.0	3.7	1.8	1.5	1.7	2.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0
コンピュータ及び周辺機器	1.1	0.6	0.7	0.4	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
PC	0.9	0.4	0.6	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
記憶装置	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電気機器	2.7	3.0	1.1	1.2	1.3	1.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
携帯電話	0.7	0.9	0.2	0.5	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
送受信・変換・再生装置	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精密機器	0.9	1.0	0.7	0.2	0.2	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
消費財	5.7	7.8	2.5	3.1	2.6	4.0	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	0.4	0.3	0.2	0.0	0.0
乗用車	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
食料品	1.4	1.9	0.7	0.9	0.7	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
労働集約財	2.3	2.4	1.0	0.8	1.1	1.4	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1
総額	34.9	47.8	14.3	14.3	16.7	28.5	1.0	2.4	0.3	0.3	0.3	2.5	2.2	0.3	0.3	2.2

(単位：%)

③輸入：「海のASEAN」

	ASEAN (10)		ASEAN (海)				インドネシア		マレーシア		フィリピン		シンガポール	
	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021
	財	16.4	12.6	11.4	9.9	6.9	5.5	3.0	3.2	1.0	1.1	0.0	0.0	0.0
素材	27.6	30.9	20.3	21.7	4.9	8.8	7.6	7.6	0.9	0.6	6.9	4.2	6.9	4.2
加工品	11.3	9.2	7.4	5.6	1.1	1.0	2.6	1.6	0.2	0.1	3.5	2.4	3.5	2.4
化学品	0.4	4.5	0.2	3.8	0.0	3.3	0.1	0.5	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
鉄鋼	0.9	1.2	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
繊維	6.6	6.4	5.8	6.3	0.7	1.1	2.1	4.0	0.0	0.0	3.0	1.1	3.0	1.1
動物性燃料等	37.6	34.5	31.4	17.4	0.7	0.3	18.7	11.0	5.6	3.3	6.4	2.9	6.4	2.9
部品	4.1	2.6	2.6	1.2	0.2	0.0	0.9	0.4	0.4	0.5	1.0	0.3	1.0	0.3
一般機械	2.1	1.6	1.0	0.7	0.1	0.0	0.3	0.2	0.4	0.5	0.3	0.0	0.3	0.0
コンピュータ部品	32.8	31.0	28.4	15.8	0.5	0.2	17.6	10.4	5.1	2.7	5.3	2.5	5.3	2.5
電気機器	25.1	19.2	22.5	12.8	0.1	0.0	15.0	8.7	3.7	2.2	3.7	1.9	3.7	1.9
集積回路	3.4	3.3	2.6	0.8	0.2	0.1	0.6	0.3	0.4	0.2	1.3	0.3	1.3	0.3
電子部品	1.1	5.7	0.7	0.2	0.0	0.0	0.4	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
通信機器部品	0.1	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自動車部品	15.7	11.5	9.5	6.2	0.6	0.3	3.4	2.4	2.8	1.1	2.7	2.4	2.7	2.4
資本財	12.2	7.0	6.9	3.4	0.3	0.1	2.3	1.2	2.1	0.5	2.1	1.6	2.1	1.6
一般機械	9.1	4.3	4.3	1.2	0.1	0.0	1.5	0.7	2.0	0.3	0.7	0.2	0.7	0.2
コンピュータ及び周辺機器	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
PC	8.5	3.7	3.9	1.0	0.1	0.0	1.5	0.5	2.0	0.3	0.4	0.1	0.4	0.1
記憶装置	2.6	2.7	1.8	1.4	0.3	0.2	0.7	0.6	0.5	0.5	0.2	0.1	0.2	0.1
電気機器	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
携帯電話	0.4	0.6	0.3	0.2	0.0	0.0	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
送受信・変換・再生装置	0.7	1.7	0.7	1.4	0.0	0.0	0.4	0.6	0.0	0.1	0.3	0.7	0.3	0.7
精密機器	4.0	8.7	1.5	2.6	0.4	1.3	0.4	0.8	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3
消費財	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
乗用車	2.4	4.4	0.7	1.0	0.1	0.5	0.1	0.3	0.2	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3
食料品	0.5	2.1	0.1	0.5	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
労働集約財	100.0	100.0	72.9	57.7	13.5	16.1	32.6	24.9	10.5	6.3	15.9	9.8	15.9	9.8
総額														

となっている。次に、鉱物性燃料、化学品、鉄鋼が続いている。資本財や消費財の輸入は低調である。

中国の対ASEAN輸入に占める「陸のASEAN」のシェアは、2010年の27.1%が2021年に42.3%に拡大している。この拡大のほとんどがベトナムからの輸入増加（4.5%から23.4%）である。対ベトナム輸入が増加している業種は、電機部品（通信機器部分品、集積回路、電子部品）で、対ASEAN輸入に占めるベトナムのシェアが2010年の0.4%から2021年に12.7%に著増している。

なお、中国の対ASEAN貿易に占めるカンボジア、ラオス、ミャンマーのシェアは、極めて小さい。その中で、繊維の対カンボジア輸出が0.8%、ミャンマーが0.4%と目立っている。

中国・ASEAN貿易の競合・補完関係

中国の各地域とASEAN各国との貿易が競合的なのか、補完的なのか、その関係を財別に分析したのが表6である。これは、貿易財・業種の競争力が貿易収支の輸出入総額に対する比率に反映されると見なした貿易特化係数である。貿易特化係数は、貿易収支（輸出額－輸入額）の貿易総額（輸出額＋輸入額）に対する比率として計算され、 -1 ～ $+1$ の間の値をとり、 $+1$ に近いほど競争力が優位、逆に -1 に近づくほど競争力が劣位にあるとみなす。

中国とASEANの業種別貿易特化指数を2019年と2021年で比較すると、中国のASEANに対する競争力は、素材、部品で劣位、加工品、資本財、消費財で優位に立っている。

中国が対ASEAN部品貿易で劣位にあるが、これは、「海ASEAN」ではマレーシア、フィリピン、「陸のASEAN」ではタイ、ベトナムに該当している。特に、中国は対ベトナム部品貿易で、他の諸国に対しては改善されている中で2019年と2021年を比較すると劣位が若干強まっている。加工品貿易では、「海のASEAN」とは互角の方向に向かっているが、「陸のASEAN」に対しては、中国が優位にある。特にベトナム、カンボジアで優位を強めている。

中国がASEANに対して圧倒的な優位を発揮しているのが、資本財と消費財である。資本財では、特に、インドネシア、ベトナム、カンボジア、ラオス、ミャンマーに対して圧倒的な優位性を維持している。ただし、タイに対してはほぼ互角となっている。

消費財は、「海のASEAN」、中でもマレーシア、シンガポール、フィリピン

表6. 中国の対ASEAN貿易特化係数

①海のASEAN

(単位：%)

	ASEAN (10)		ASEAN (海)		インドネシア		マレーシア		フィリピン		シンガポール	
	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021
	素材	▲0.90	▲0.86	▲0.93	▲0.90	▲0.94	▲0.92	▲0.92	▲0.89	▲0.91	▲0.91	0.44
加工品	0.07	0.20	▲0.06	0.03	0.09	▲0.13	▲0.32	▲0.13	0.54	0.84	▲0.16	▲0.04
化学品	▲0.23	0.15	▲0.30	0.04	0.12	0.43	▲0.37	0.04	0.53	0.80	▲0.64	▲0.50
鉄鋼	0.88	0.31	0.85	0.10	0.96	▲0.44	0.75	0.29	0.98	1.00	0.76	0.93
繊維	0.76	0.74	0.75	0.83	0.71	0.80	0.71	0.75	0.89	0.97	0.80	0.54
鉱物性燃料等	▲0.14	▲0.32	▲0.22	▲0.36	0.30	▲0.63	▲0.87	▲0.84	0.84	0.96	▲0.19	0.14
食料品	0.00	▲0.43	0.23	▲0.09	0.60	▲0.32	▲0.18	▲0.20	0.64	0.88	▲0.19	▲0.31
部品	▲0.39	▲0.12	▲0.44	▲0.14	0.44	0.74	▲0.68	▲0.32	▲0.64	▲0.29	▲0.08	0.12
一般機械	0.13	0.31	0.14	0.37	0.66	0.87	▲0.04	0.36	▲0.26	▲0.09	0.17	0.47
コンピュータ部品	▲0.10	▲0.11	0.09	0.09	▲0.22	0.98	0.11	0.31	▲0.62	▲0.46	0.47	0.86
電気機器	▲0.56	▲0.22	▲0.59	▲0.27	0.15	0.69	▲0.78	▲0.42	▲0.73	▲0.43	▲0.16	0.04
集積回路	▲0.70	▲0.41	▲0.68	▲0.50	▲0.66	0.13	▲0.84	▲0.57	▲0.78	▲0.68	▲0.20	▲0.15
電子部品	▲0.27	0.06	▲0.35	0.34	▲0.04	0.56	▲0.22	0.44	▲0.54	0.28	▲0.44	0.04
通信機器部分品	▲0.27	▲0.24	▲0.24	0.75	0.92	0.98	▲0.44	0.59	▲0.78	0.81	0.61	0.75
自動車部品	0.64	0.62	0.58	0.81	0.32	0.67	0.58	0.91	0.80	0.84	0.84	0.66
精密機器	▲0.31	▲0.21	▲0.22	▲0.17	0.05	0.76	▲0.39	▲0.41	▲0.50	0.04	0.07	0.01
資本財	0.23	0.36	0.31	0.39	0.75	0.86	0.12	0.16	▲0.33	0.35	0.49	0.29
一般機械	▲0.06	0.19	0.03	0.26	0.74	0.93	▲0.17	0.06	▲0.56	0.24	0.19	▲0.01
コンピュータ及び周辺機器	▲0.31	▲0.20	▲0.07	0.27	0.72	0.94	▲0.28	▲0.18	▲0.75	▲0.26	0.50	0.72
PC	1.00	0.93	1.00	1.00	1.00	1.00	0.99	0.99	1.00	1.00	1.00	1.00
記憶装置	▲0.76	▲0.84	▲0.56	▲0.62	▲0.48	1.00	▲0.91	▲0.79	▲0.91	▲0.96	0.42	0.06
処理装置	0.07	0.37	0.04	0.70	0.92	1.00	0.26	▲0.08	0.47	1.00	▲0.06	0.91
半導体製造機器	▲0.43	▲0.77	▲0.44	▲0.85	1.00	1.00	▲0.86	▲0.59	0.54	0.65	▲0.39	▲0.91
電気機器	0.43	0.50	0.41	0.53	0.61	0.71	0.27	0.35	0.06	0.27	0.66	0.87
携帯電話	0.92	0.85	0.87	0.99	1.00	1.00	0.60	0.93	1.00	0.99	0.92	1.00
送受信・変換・再生装置	0.45	0.20	0.46	0.57	1.00	0.89	0.09	▲0.06	0.33	0.96	0.81	0.94
精密機器	0.54	0.16	0.42	▲0.11	0.97	0.89	0.47	▲0.19	0.27	0.05	▲0.10	▲0.50
消費財	0.60	0.45	0.76	0.68	0.70	0.34	0.81	0.74	0.77	0.86	0.73	0.72
乗用車	0.99	▲0.01	0.99	1.00	0.94	0.99	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
食料品	0.23	0.01	0.59	0.38	0.77	0.01	0.81	0.56	0.41	0.47	▲0.01	0.56
労働集約財	0.87	0.61	0.95	0.83	0.79	0.31	0.98	0.98	0.96	0.95	1.00	1.00
総額	▲0.06	0.10	▲0.11	0.05	0.03	▲0.02	▲0.36	▲0.11	▲0.17	0.40	0.14	0.17

②陸のASEAN

(単位：%)

	ASEAN (陸)											
	タイ		ベトナム		カンボジア		ラオス		ミャンマー			
	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021	2010	2021		
素材	▲0.83	▲0.75	▲0.83	▲0.77	▲0.80	▲0.55	▲0.82	▲0.28	▲0.99	▲0.98	▲0.91	▲0.88
加工品	0.31	0.44	▲0.14	0.23	0.80	0.57	0.97	0.85	▲0.03	▲0.27	0.68	0.24
化学品	▲0.11	0.27	▲0.40	▲0.00	0.76	0.55	0.92	0.91	0.66	0.13	0.94	0.12
鉄鋼	0.91	0.70	0.87	0.87	0.91	0.60	1.00	0.96	1.00	1.00	1.00	0.48
繊維	0.76	0.70	0.49	0.69	0.79	0.60	1.00	0.99	0.94	1.00	1.00	0.99
鉱物性燃料等	0.23	0.45	▲0.89	▲0.35	0.96	0.98	1.00	1.00	1.00	1.00	0.56	0.65
食料品	▲0.22	▲0.60	▲0.58	▲0.79	0.37	▲0.35	1.00	▲0.24	0.89	▲0.58	▲0.23	0.16
部品	▲0.16	▲0.09	▲0.39	▲0.04	0.42	▲0.12	1.00	0.84	0.99	0.97	1.00	0.87
一般機械	0.11	0.25	▲0.09	0.24	0.49	0.22	1.00	0.55	0.99	1.00	1.00	0.84
コンピュータ部品	▲0.36	▲0.33	▲0.32	▲0.18	▲0.77	▲0.40	1.00	▲0.75	1.00	0.82	1.00	1.00
電気機器	▲0.41	▲0.18	▲0.60	▲0.21	0.26	▲0.18	1.00	0.90	0.97	0.96	0.98	0.78
集積回路	▲0.83	▲0.25	▲0.88	▲0.73	▲0.12	▲0.14	▲1.00	1.00	▲1.00	0.96	0.73	0.28
電子部品	▲0.08	▲0.09	▲0.09	0.35	▲0.15	▲0.21	1.00	0.77	1.00	0.78	0.95	0.77
通信機器部分品	▲0.32	▲0.42	▲0.68	0.31	0.46	▲0.45	0.98	0.98	1.00	1.00	1.00	0.93
自動車部品	0.73	0.50	0.63	0.60	0.78	0.30	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
精密機器	▲0.49	▲0.25	▲0.64	▲0.71	0.43	0.32	1.00	1.00	1.00	0.23	1.00	0.84
資本財	0.08	0.33	▲0.26	0.01	0.72	0.58	1.00	0.85	1.00	0.91	1.00	0.97
一般機械	▲0.20	0.12	▲0.51	▲0.28	0.73	0.70	1.00	0.92	1.00	1.00	1.00	0.94
コンピュータ及び周辺機器	▲0.67	▲0.62	▲0.76	▲0.73	0.97	0.17	1.00	1.00	1.00	0.99	1.00	1.00
PC	1.00	0.77	1.00	1.00	1.00	0.51	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
記憶装置	▲0.96	▲0.94	▲0.97	▲0.95	1.00	0.72	1.00	0.99	1.00	0.94	1.00	1.00
処理装置	0.26	▲0.33	▲0.13	▲0.39	1.00	▲0.17	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
半導体製造機器	0.30	0.16	0.22	0.02	0.38	0.19	-	1.00	-	1.00	1.00	1.00
電気機器	0.48	0.46	0.27	0.58	0.63	0.36	1.00	0.71	1.00	0.73	1.00	0.99
携帯電話	1.00	0.69	1.00	0.92	1.00	0.41	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
送受信・変換・再生装置	0.41	▲0.18	0.03	0.33	0.80	▲0.44	1.00	0.96	1.00	▲0.09	1.00	1.00
精密機器	0.87	0.62	0.85	0.38	0.98	0.70	1.00	0.98	0.98	0.97	1.00	0.98
消費財	0.34	0.22	0.12	0.06	0.56	0.38	0.61	0.16	0.97	0.20	0.51	0.42
乗用車	1.00	▲0.43	0.98	▲0.79	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
食料品	▲0.15	▲0.19	▲0.35	▲0.39	0.25	0.20	0.88	▲0.53	0.78	▲0.39	▲0.44	▲0.14
労働集約財	0.71	0.30	0.83	0.75	0.62	0.16	0.40	0.04	0.98	▲0.09	0.94	0.54
総額	0.07	0.16	▲0.25	0.06	0.54	0.20	0.87	0.69	▲0.08	▲0.23	0.57	0.13

資料：中国貿易統計よりITI作成

に対して優位にある一方で、「陸のASEAN」に対しては、「海のASEAN」ほどの優位性はない。特に、タイは資本財同様にほぼ均衡している。

以上、中国とASEANの貿易は、素材、部品に優位を持つASEAN、加工品、資本財、消費財に優位を持つ中国という構図が描ける。ここから、ASEANと中国の貿易は、素材、部品のASEANと加工品、資本財、消費財

の中国が補完的関係にあるという見方ができる。ただし、ASEANで部品に競争力を持つ国は、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナムである。また、加工品でも、インドネシア、シンガポール、マレーシア、タイでも分野によっては優位性を持つ分野がある。

ASEANの個々の国でみると、マレーシアは中国に対して優位を持っている。

3. 中国沿海部・内陸部のASEAN貿易

3.1 中国沿海部・内陸部の貿易に占めるASEAN

中国を沿海部（上海市、天津市、北京市、福建省、広東省、海南省、河北省、江蘇省、山東省、浙江省）、内陸部（重慶市、甘肅省、貴州省、青海省、陝西省、四川省、雲南省、寧夏回族自治区、江西チワン自治区、チベット自治区、内モンゴル自治区、新疆ウイグル自治区、安徽省、河南省、湖北省、湖南省、江西省、山西省）、東北（黒龍江省、吉林省、遼寧省）の3地域に分けて中国の地域別対ASEAN貿易を見ると、次のような点が指摘できる。

第1は、中国のASEAN貿易は、沿海部が中心である。中国の地域別ASEAN貿易の比率は、2021年に輸出では、沿海部が73.6%、内陸部が24.3%、輸入では沿海部が80.1%、内陸部が18.3%といずれも沿海部が大宗を占めている（表7）。

第2は、中国内陸部のASEAN貿易は、「陸のASEAN」の比率が高いことである。沿海部の対ASEAN輸出のうち「海のASEAN」が5.9%、「陸のASEAN」が4.7%、「海のASEAN」が「陸のASEAN」を上回っている。輸入でも同様である。

他方、中国内陸部の対ASEAN輸出のうち「海のASEAN」は1.4%、「陸のASEAN」が2.1%と「陸のASEAN」が「海のASEAN」を上回っている。輸入でも同様なことが言える（表7）。

第3は、「陸のASEAN」の成長である。中国の対ASEAN貿易成長率は、2019～2021年の2年間で沿海部が輸出で年平均16.2%、輸入が18.4%、内陸部

表7. 中国沿海部・内陸部の対ASEAN貿易（構成比、2021年）

輸出 (単位：%)

地域	構成比				中国の輸出に占めるシェア			
	対世界	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)	対世界	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)
沿海部	79.9	73.6	79.4	66.6	78.5	10.6	5.9	4.7
内陸部	17.9	24.3	17.9	31.8	19.6	3.5	1.4	2.1
東北	2.2	2.1	1.6	11.6	1.9	0.2	0.1	0.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	14.4	7.5	6.9

輸入 (単位：%)

地域	構成比				中国の輸出に占めるシェア			
	対世界	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)	対世界	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)
沿海部	81.5	80.1	88.4	69.0	80.6	11.8	7.4	4.4
内陸部	13.9	18.3	10.3	29.3	15.3	2.8	1.0	1.8
東北	4.6	1.6	1.7	1.7	4.1	0.2	0.1	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	14.7	8.5	6.2

資料：中国貿易統計よりITI作成

が同じく15.8%、19.3%とともに輸入の伸び率が高かった。特に、輸出では中国沿海部の対「陸のASEAN」の19.3%、輸入では中国内陸部の対「海のASEAN」の24.3%と高かった（表8）。

2000～2018年間の平均成長率では、沿海部の対ASEAN貿易成長率は、輸出が17.1%、輸入が14.0%、内陸部では22.9%、26.6%と内陸部のASEAN貿易が20%超で拡大した。

第4は、中国のASEAN貿易が長期的にみて「海のASEAN」から「陸のASEAN」に比重が移る動きをみせていることである。中国の貿易に占める内陸部のシェアは、2000年に輸出で2.4%、輸入が4.2%に過ぎなかった。これが、2021年には輸出が19.6%、輸入が15.3%に拡大している。

また、中国のASEAN貿易を「海のASEAN」、「陸のASEAN」別にみると、沿海部の輸出は2010年に「海のASEAN」が59.6%、「陸のASEAN」が26.6%を占めていたが、2021年では「海のASEAN」が41.4%に低下、「陸

表8. 中国の沿海部・内陸部の対ASEAN貿易平均成長率

①2019-2021年

(単位：%)

地域	輸出				輸入			
	対世界	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)	対世界	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)
沿海部	15.1	16.2	13.9	19.3	13.2	18.4	18.3	18.5
内陸部	21.7	15.8	15.6	15.9	19.5	19.3	24.3	16.9
東北	7.6	4.7	2.4	9.1	6.9	0.1	2.0	▲4.1
合計	16.1	15.9	13.9	18.1	13.8	18.3	18.7	17.8

②2000-2018年

(単位：%)

地域	輸出				輸入			
	対世界	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)	対世界	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)
沿海部	13.2	17.1	15.5	21.0	12.7	14.0	12.6	17.1
内陸部	23.5	22.9	24.2	22.6	20.0	26.6	25.9	27.1
東北	9.2	12.0	11.1	15.6	13.1	11.2	10.7	12.4
合計	13.6	17.5	15.6	21.3	13.3	14.6	13.0	17.8

資料：中国貿易統計（税関別）よりITI作成

のASEAN」が32.5%に拡大している（図5）。

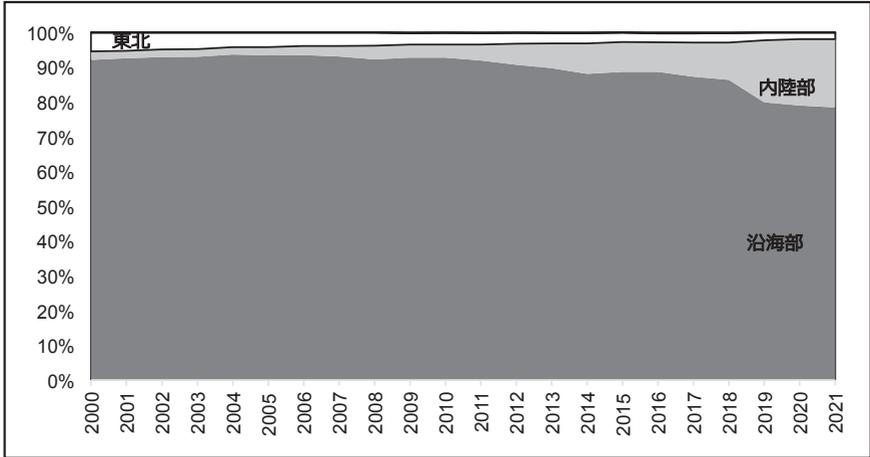
輸入も同様に沿海部の「海のASEAN」のシェアが低下、「陸のASEAN」が拡大している。一方で、中国内陸部と「陸のASEAN」との貿易が占める比率が高まってきている。

第5は、中国内陸部におけるIT貿易の拡大である（表9）。中国内陸部の貿易拡大は、リーマンショック後に始まっている。前述したように、中国の輸出に占める内陸部の比率は、2000年の2.4%が2010年で3.7%と10年間に僅か1.3%ポイント増加しただけである。これが、2010年から2021年の間で19.6%ポイントの拡大を見た。内陸部の輸出拡大をもたらした要因はIT製品輸出拡大にある。中国の輸出に占めるIT製品のシェアは、2010年で沿海部が30.6%、内陸部は0.6%、これが2021年には沿海部が19.9%に縮小、内陸部は8.6%に拡大している。

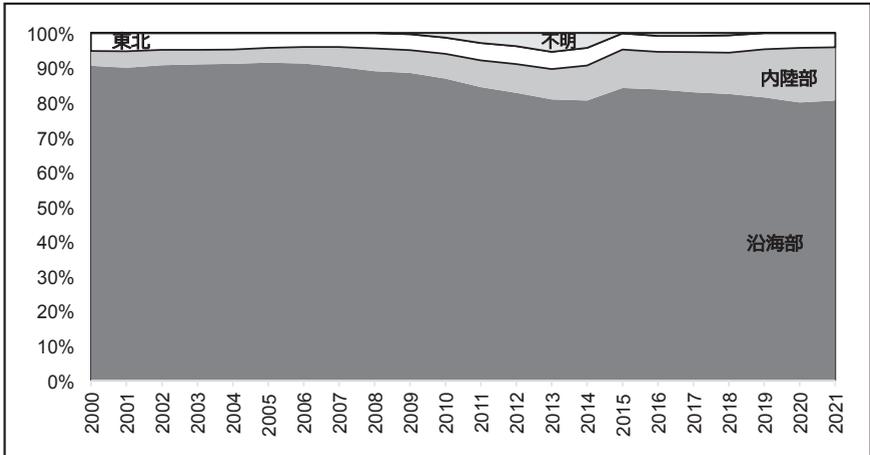
内陸部のIT貿易は、輸出と同時に輸入でも拡大している。中国の輸入に

図5. 中国の貿易に占める沿海部、内陸部のシェア推移

中国の輸出に占める内陸部、沿海部のシェア推移

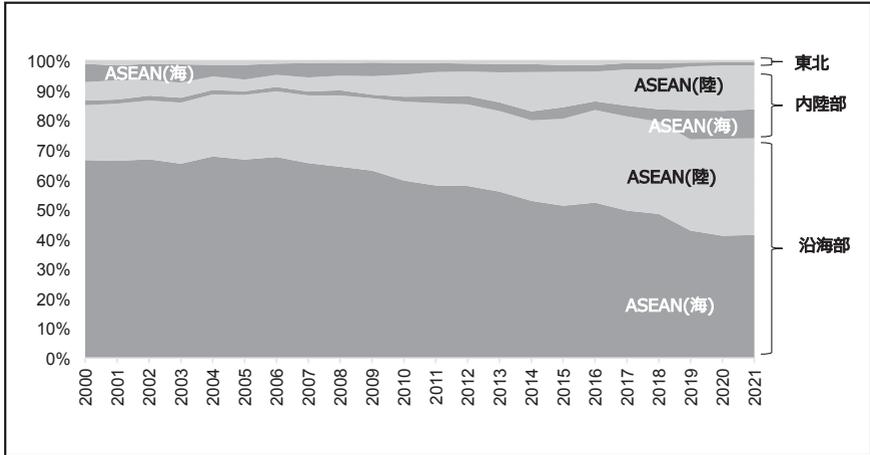


中国の輸入に占める内陸部、沿海部のシェア推移

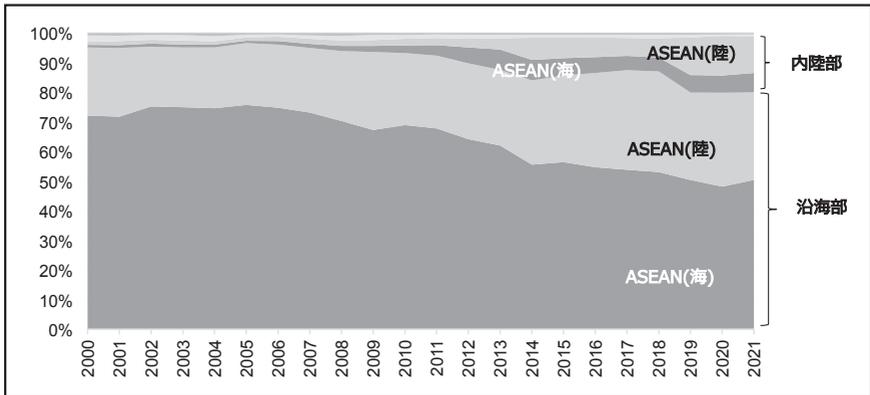


占めるIT製品のシェアは、2010年で25.5%、このうち沿海部が24.1%、内陸部が1.1%であった。2021年には、沿海部が21.7%に微減、内陸部が7.2%に拡大している。中国のIT製品輸入では、集積回路などの電子部品・デバイス過半を占め、ASEANが占める比率も高まっている。

中国の対ASEAN輸出に占める内陸部、沿海部のシェア推移



中国の対ASEAN輸入に占める内陸部、沿海部のシェア推移



資料：中国貿易統計よりITI作成

IT製品と対照的なのがアパレル、履物、家具などの労働集約財である。これら労働集約財は沿海部の労働コスト高や人手不足から、生産拠点が沿海部から内陸部に移管すると見られていた。しかし、中国の労働集約財の輸出シェアを沿海部と内陸部を比較すると、2021年で沿海部が9.9%、内陸部が1.9%と依然として沿海部中心に変化はない。

表9. 中国の沿海部・内陸部の財業種別貿易シェア（中国の貿易額=100）

①輸出

（単位：％）

財	2010						2021					
	沿海部		内陸部		合計	沿海部		内陸部		合計	ASEAN	
	ASEAN	ASEAN	ASEAN	ASEAN		ASEAN	ASEAN	ASEAN	ASEAN			
素材	0.7	0.1	0.1	0.0	0.9	0.1	0.4	0.1	0.1	0.0	0.7	0.1
加工品	20.4	2.6	1.2	0.3	22.8	3.1	21.9	4.3	4.4	1.0	27.0	5.4
化学品	5.3	0.6	0.4	0.1	5.9	0.7	6.5	1.1	1.6	0.3	8.3	1.4
鉄鋼	3.3	0.5	0.2	0.1	3.9	0.6	3.3	0.8	0.6	0.2	4.2	1.0
繊維	3.3	0.5	0.2	0.1	3.5	0.6	2.7	0.8	0.3	0.1	3.0	0.9
部品	17.5	1.5	0.7	0.1	18.6	1.6	15.6	2.2	3.8	1.0	19.9	3.2
一般機械	5.0	0.5	0.2	0.0	5.3	0.5	3.6	0.5	0.7	0.1	4.5	0.6
電気機器	10.1	0.9	0.4	0.0	10.7	0.9	9.5	1.5	2.8	0.8	12.5	2.3
自動車部品	1.0	0.1	0.1	0.0	1.1	0.1	1.2	0.1	0.2	0.0	1.4	0.1
精密機器	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
資本財	29.0	2.2	0.5	0.1	30.2	2.5	19.2	2.1	7.0	0.7	26.6	2.9
一般機械	13.3	1.0	0.3	0.1	13.7	1.1	7.5	0.9	3.3	0.3	10.9	1.2
電気機器	9.3	0.6	0.1	0.0	9.6	0.7	7.4	0.7	3.0	0.2	10.5	1.0
携帯電話	3.0	0.1	0.0	0.0	3.0	0.1	2.3	0.2	2.1	0.1	4.4	0.3
精密機器	2.4	0.2	0.0	0.0	2.5	0.2	1.7	0.2	0.3	0.1	2.1	0.3
消費財	26.3	1.3	1.2	0.2	28.5	1.5	21.9	2.0	4.2	0.7	26.5	2.7
乗用車	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.5	0.0	0.2	0.0	0.7	0.0
食料品	2.0	0.3	0.2	0.1	2.4	0.4	1.4	0.3	0.4	0.2	2.0	0.5
労働集約財	13.7	0.6	0.7	0.1	14.8	0.7	9.9	0.7	1.9	0.3	12.0	1.0
総額	92.8	7.6	3.7	0.8	100.0	8.8	78.5	10.6	19.6	3.5	100.0	14.4
IT製品	30.6	2.0	0.6	0.1	31.5	2.1	19.9	2.3	8.6	1.1	28.7	3.4
IT最終財	20.3	1.0	0.2	0.0	20.7	1.0	11.3	1.0	5.9	0.4	17.2	1.5
IT部品	10.3	1.0	0.4	0.0	10.8	1.0	8.6	1.2	2.7	0.7	11.5	2.0

②輸入

（単位：％）

財	2010						2021					
	沿海部		内陸部		合計	沿海部		内陸部		合計	ASEAN	
	ASEAN	ASEAN	ASEAN	ASEAN		ASEAN	ASEAN	ASEAN	ASEAN			
素材	19.6	1.5	3.5	0.2	25.3	1.8	20.3	1.4	4.0	0.4	26.2	1.9
加工品	23.5	2.9	1.3	0.1	25.6	3.1	21.9	4.1	2.2	0.4	24.8	4.6
化学品	10.2	1.2	0.5	0.0	10.9	1.2	7.6	1.2	0.6	0.1	8.5	1.4
鉄鋼	1.9	0.0	0.1	0.0	2.2	0.0	1.7	0.6	0.2	0.0	2.0	0.7
繊維	1.3	0.1	0.0	0.0	1.3	0.1	0.5	0.2	0.0	0.0	0.6	0.2
部品	24.2	4.0	1.2	0.1	26.3	4.2	20.7	4.0	6.1	1.0	27.6	5.1
一般機械	4.5	0.4	0.3	0.0	5.0	0.5	2.7	0.3	0.6	0.1	3.4	0.4
電気機器	17.9	3.5	0.7	0.1	18.8	3.6	16.8	3.6	5.4	0.9	22.4	4.6
自動車部品	1.0	0.0	0.2	0.0	1.5	0.0	0.7	0.0	0.1	0.0	1.2	0.0
精密機器	0.6	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.3	0.1	0.0	0.0	0.4	0.1
資本財	15.2	1.7	1.0	0.0	16.8	1.7	8.8	1.2	2.0	0.5	11.1	1.7
一般機械	6.9	1.3	0.6	0.0	7.8	1.4	4.0	0.6	1.3	0.4	5.4	1.0
電気機器	2.6	0.3	0.1	0.0	2.8	0.3	1.8	0.3	0.3	0.1	2.1	0.4

	携帯電話	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精密機器	4.6	0.1	0.2	0.0	5.0	0.1	2.4	0.2	0.4	0.0	2.9
消費財		4.9	0.4	0.1	0.0	5.3	0.4	9.0	1.1	0.7	0.2	10.0
	乗用車	1.9	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	2.0
	食料品	1.0	0.2	0.0	0.0	1.2	0.3	2.9	0.5	0.5	0.2	3.5
	労働集約財	0.4	0.1	0.0	0.0	0.4	0.1	1.0	0.3	0.0	0.0	1.1
総額		86.9	10.3	7.1	0.5	100.0	11.1	80.6	11.8	15.3	2.8	100.0
	IT製品	24.1	5.1	1.1	0.1	25.5	5.3	21.7	4.7	7.2	1.5	29.1
	IT最終財	6.0	1.4	0.4	0.0	6.5	1.4	5.1	1.5	1.7	0.6	7.0
	IT部品	18.1	3.7	0.8	0.1	19.0	3.9	16.5	3.2	5.4	0.8	22.1

注. IT最終財：コンピュータ及び周辺機器類（PC、記憶装置、処理装置等）、デジタル複合機、事務用機器類、通信機器（携帯電話、送受信・変換・再生装置等）、映像機器類（デジタルカメラ、テレビ受像機等）、音響機器、計測器・計器類、半導体製造機器（部品を除く）

IT部品：コンピュータ部品、電子デバイス（集積回路、電子管・半導体等）、電子部品（ディスプレイモジュール等）、半導体製造機器（部品）

資料：中国貿易統計よりITI作成

3.2 中国の地域・省別ASEAN貿易

中国の省・市の対ASEAN貿易は、規模順でみると、輸出・輸入ともに、広東省、江蘇省、浙江省、山東省、福建省、上海市等の沿海部の省・市が上位を占めている。特に、広東省、江蘇省、浙江省の対ASEAN貿易額が大きい。中国のASEAN輸出に占める比率は、これら3省を合計すると44.8%、「海のASEAN」輸出では44.6%、「陸のASEAN」輸出は44.9%である。内陸部では、広西チワン族自治区が中国の対ASEAN輸出の5.3%、四川省が4.2%、雲南省、湖南省がそれぞれ2.3%と上位を占めている。

中国のASEAN各国別輸出では、広東省がラオス、ミャンマーを除いてすべての国で中国最大、次いで江蘇省の輸出がインドネシア、シンガポール、タイ、ベトナム、カンボジアで広東省に次いでいる。ラオス、ミャンマーは雲南省の輸出が沿海部の省を抑えてトップ、広西チワン族自治区は、対ベトナム輸出が広東省、江蘇省に次いで第3位にある。

一方、対ASEAN輸入でも輸出同様に沿海部の比率が大きく、トップは広東省（24.6%）、2位に上海市（13.7%）、3位に江蘇省（11.8%）という順位になっている。輸入でも、広東省の影響力が大きい。特に、マレーシア、

表10. 中国の対ASEAN貿易（沿海部・内陸部省別）（2021年）

①輸出

（単位：％）

地域	ASEAN (10)	ASEAN (海)					ASEAN (陸)					
		インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール		タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー	
沿海部	73.9	79.3	83.7	72.7	85.0	77.8	68.0	79.1	61.8	83.3	52.1	60.7
上海市	6.1	7.0	6.8	5.6	3.6	12.6	5.1	7.6	4.0	4.8	1.8	3.8
北京市	4.3	6.0	6.0	2.7	7.7	9.0	2.5	2.9	1.6	6.3	15.9	5.5
福建省	7.4	9.5	5.3	10.5	18.2	3.8	5.1	6.8	4.3	6.2	0.7	4.2
広東省	19.7	21.2	22.9	21.6	19.5	20.2	18.0	20.2	17.3	21.1	6.9	10.8
江蘇省	14.2	12.4	13.3	11.6	9.5	15.5	16.1	15.8	16.4	17.8	9.2	13.6
山東省	7.8	8.5	8.7	8.9	10.4	5.9	7.0	8.3	6.0	7.5	9.6	9.7
浙江省	10.9	11.0	16.5	8.8	11.9	7.1	10.8	13.9	8.9	17.2	4.7	9.8
内陸部	24.5	18.8	14.9	26.0	13.6	18.0	30.8	19.4	37.1	15.8	43.8	38.2
内陸部(西部)	15.2	9.7	6.1	16.7	4.9	8.8	21.1	8.0	28.3	5.2	32.0	29.7
重慶市	1.5	1.5	2.1	1.1	1.6	1.4	1.5	1.5	1.5	1.1	3.5	1.5
四川省	4.2	3.8	1.1	8.8	1.2	2.5	4.7	1.6	6.8	1.0	2.1	1.3
雲南省	2.3	1.2	1.0	1.6	0.6	1.6	3.5	1.7	2.9	0.9	19.3	24.4
広西チワン族自治区	5.3	0.9	0.7	1.6	0.4	0.8	10.0	1.3	16.0	1.3	4.5	0.8
内陸部(中部)	9.4	9.1	8.8	9.3	8.7	9.2	9.7	11.4	8.8	10.6	11.8	8.4
安徽省	1.5	1.4	1.8	1.4	1.3	1.1	1.7	1.8	1.7	1.3	1.7	1.7
湖北省	1.7	1.7	1.7	1.8	2.0	1.2	1.8	2.6	1.5	1.4	3.9	1.6
湖南省	2.3	2.3	2.1	2.6	2.6	1.5	2.3	2.4	2.2	3.7	2.7	2.4
江西省	2.1	2.1	2.2	2.1	2.1	1.9	2.2	2.1	2.2	2.9	2.2	1.7
東北	1.6	1.9	1.4	1.2	1.3	4.2	1.2	1.5	1.0	0.8	4.1	1.1
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

②輸入

（単位：％）

地域	ASEAN (10)	ASEAN (海)					ASEAN (陸)					
		インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール		タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー	
沿海部	80.1	87.4	87.5	87.9	87.6	85.6	70.0	77.1	68.4	89.8	53.4	34.7
上海市	13.7	13.8	11.7	13.6	12.7	19.0	13.6	12.2	15.4	22.1	12.9	1.5
北京市	6.1	7.1	10.6	4.7	6.2	7.9	4.8	4.9	3.7	20.2	6.8	12.1
福建省	5.6	7.7	17.3	4.2	5.4	2.6	2.9	3.0	2.9	3.8	3.6	0.6
広東省	24.6	24.6	15.7	28.8	35.6	22.3	24.7	26.2	25.6	9.7	1.7	14.1
江蘇省	11.8	12.7	13.4	9.6	14.5	18.2	10.5	12.3	10.4	12.2	1.4	0.8
山東省	7.4	9.2	3.9	16.1	3.0	4.7	5.0	7.8	2.7	4.0	20.4	4.3
浙江省	7.9	8.7	11.6	7.1	5.8	7.7	6.7	8.8	5.8	10.7	5.0	0.6
内陸部	18.9	11.3	11.4	10.9	11.4	12.6	29.3	22.0	31.1	5.9	45.1	65.0
内陸部(西部)	12.8	6.1	5.9	6.7	6.9	5.1	21.9	17.2	21.7	2.5	42.3	57.6
重慶市	3.2	2.0	1.2	3.0	2.0	1.0	4.9	3.6	6.4	0.1	0.0	0.2
四川省	2.0	1.5	1.3	1.5	2.3	1.4	2.6	0.7	4.2	1.3	0.1	0.0
雲南省	2.0	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	4.6	1.3	1.3	0.0	36.9	57.0
広西チワン族自治区	4.5	0.9	1.5	0.6	1.6	0.3	9.5	11.0	9.6	0.4	3.3	0.4

内陸部（中部）	6.1	5.2	5.5	4.3	4.5	7.6	7.4	4.8	9.4	3.4	2.9	7.4
安徽省	1.2	1.5	1.6	1.0	1.3	2.8	0.7	1.1	0.4	0.2	1.7	1.0
湖北省	0.8	0.9	0.5	0.6	0.5	2.4	0.7	0.8	0.7	0.1	0.1	0.1
湖南省	1.1	1.1	1.2	1.4	0.8	0.3	1.0	1.9	0.5	0.9	0.2	0.8
江西省	0.5	0.5	1.0	0.4	0.3	0.4	0.5	0.4	0.5	0.7	0.0	2.3
東北	1.0	1.3	1.2	1.2	0.9	1.8	0.7	0.9	0.5	4.3	1.4	0.3
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

資料：中国貿易統計よりITI作成

フィリピン、タイ、ベトナムからの輸入では広東省が中国の2割以上を占めている。「陸のASEAN」輸入では、ラオス、ミャンマーが雲南省の比率が大きく、輸入面では国境貿易が重要な地位を占めている。

次に、中国の対ASEAN各国別貿易依存度は、輸出では、沿海部が「海のASEAN」の比率が56.0%と過半を占めているが、内陸部が逆に「陸のASEAN」が60.1%と過半を占めている。ただし、内陸部でも中部は「海のASEAN」の比率の方が大きい。また、広西チアン族自治区の輸出の86.0%がベトナム、四川省は45.6%がベトナム、安徽省では30.6%がベトナム、雲南省の輸出の22.9%がミャンマー等特定の国に依存している。

輸入でも、沿海部は「海のASEAN」の比率（63.0%）が大きく、内陸部は逆に「陸のASEAN」の比率（65.5%）が高い。沿海部全体の輸入では、マレーシアが27.3%、次にベトナムの20.0%、内陸部はベトナムが43.2%、マレーシアが17.3%である。対ベトナム輸入依存度が大きな省は、重慶市、四川省、広西チアン族自治区でASEAN輸入の4割超を占めている。雲南省は、対ASEAN輸入に占めるミャンマーの比率が57.6%を過半を超え、ミャンマー貿易の輸入拠点である。

3.3 中国沿海部・内陸部の「海のASEAN」、「陸のASEAN」業種別貿易 中国沿海部の財業種別ASEAN貿易

中国のASEAN輸出を財別構成比でみると、沿海部の対ASEAN輸出では、加工品が全体の40.5%を占める（表12①）。このうち10.5%がベトナム輸出である。加工品輸出のうち化学品、鉄鋼、繊維でみると、いずれもベ

表11. 中国の沿海部・内陸部主要省のASEAN各国別貿易依存度（2021年）

①輸出依存度

（単位：％）

地域	ASEAN (10)	ASEAN (海)					ASEAN (陸)					
			インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール		タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー
沿海部	100.0	56.0	14.2	16.1	13.6	12.0	44.0	15.4	23.9	2.7	0.2	1.8
上海市	100.0	60.0	14.1	15.1	7.1	23.6	40.0	18.1	18.6	1.9	0.1	1.4
北京市	100.0	72.4	17.3	10.0	21.1	23.7	27.6	9.5	10.5	3.5	1.3	2.8
福建省	100.0	67.0	8.9	23.1	29.2	5.8	33.0	13.1	16.6	2.0	0.0	1.3
広東省	100.0	56.2	14.6	18.0	11.8	11.7	43.8	14.7	25.2	2.6	0.1	1.2
江蘇省	100.0	45.7	11.8	13.4	7.9	12.5	54.3	16.0	33.0	3.0	0.2	2.1
山東省	100.0	57.2	14.0	18.7	15.8	8.6	42.8	15.3	22.0	2.3	0.4	2.7
浙江省	100.0	52.6	19.0	13.1	12.9	7.4	47.4	18.3	23.3	3.8	0.1	2.0
内陸部	100.0	39.9	7.6	17.3	6.6	8.3	60.1	11.3	43.2	1.5	0.6	3.4
内陸部(西部)	100.0	33.4	5.0	18.0	3.8	6.6	66.6	7.5	53.2	0.8	0.7	4.3
重慶市	100.0	52.7	17.4	12.4	12.5	10.4	47.3	14.4	28.3	1.7	0.8	2.1
四川省	100.0	47.4	3.2	34.1	3.3	6.8	52.6	5.6	45.6	0.6	0.2	0.7
雲南省	100.0	27.5	5.2	11.1	3.1	8.0	72.5	10.4	35.5	0.9	2.9	22.9
広西チワン族自治区	100.0	9.3	1.8	5.0	0.9	1.7	90.7	3.5	86.0	0.6	0.3	0.3
内陸部(中部)	100.0	50.5	11.9	16.2	11.0	11.2	49.5	17.5	26.9	2.7	0.4	2.0
安徽省	100.0	47.6	14.4	15.1	10.1	7.9	52.4	17.0	30.6	2.0	0.4	2.4
湖北省	100.0	49.9	12.4	16.4	13.3	7.6	50.1	21.1	24.3	2.0	0.8	2.0
湖南省	100.0	51.4	11.3	18.8	13.5	7.5	48.6	15.2	26.9	3.9	0.4	2.3
江西省	100.0	51.0	12.9	16.2	11.6	10.2	49.0	14.0	29.6	3.2	0.4	1.8
東北	100.0	64.1	11.1	12.8	10.1	30.1	35.9	13.3	18.8	1.3	0.9	1.6
総計	100.0	52.2	12.6	16.3	11.8	11.4	47.8	14.3	28.5	2.4	0.3	2.2

②輸入依存度

（単位：％）

地域	ASEAN (10)	ASEAN (海)					ASEAN (陸)					
			インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール		タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー
沿海部	100.0	63.0	17.6	27.3	6.9	10.5	37.0	15.1	20.0	0.6	0.5	0.9
上海市	100.0	58.0	13.8	24.8	5.8	13.7	42.0	13.9	26.3	0.9	0.6	0.2
北京市	100.0	66.7	27.8	19.3	6.3	12.6	33.3	12.6	14.2	1.8	0.8	4.1
福建省	100.0	78.5	49.4	18.5	6.0	4.5	21.5	8.4	12.1	0.4	0.4	0.2
広東省	100.0	57.6	10.3	29.1	9.1	8.9	42.4	16.6	24.3	0.2	0.0	1.2
江蘇省	100.0	62.1	18.4	20.3	7.7	15.2	37.9	16.4	20.7	0.6	0.1	0.1
山東省	100.0	71.6	8.4	54.2	2.5	6.3	28.4	16.4	8.7	0.3	1.9	1.2
浙江省	100.0	64.0	23.8	22.4	4.6	9.6	36.0	17.5	17.2	0.7	0.4	0.2
内陸部	100.0	34.5	9.7	14.4	3.8	6.6	65.5	18.2	38.5	0.2	1.6	7.0
内陸部(西部)	100.0	27.7	7.4	13.0	3.4	3.9	72.3	21.0	39.7	0.1	2.2	9.2
重慶市	100.0	36.3	6.2	23.0	3.9	3.2	63.7	17.4	46.2	0.0	0.0	0.1
四川省	100.0	43.9	10.3	19.1	7.3	7.1	56.1	5.3	50.4	0.3	0.0	0.0
雲南省	100.0	4.3	2.6	0.9	0.4	0.4	95.7	10.3	15.5	0.0	12.3	57.6
広西チワン族自治区	100.0	11.5	5.3	3.5	2.2	0.6	88.5	38.1	49.7	0.1	0.5	0.2
内陸部(中部)	100.0	48.7	14.5	17.3	4.7	12.1	51.3	12.3	36.0	0.3	0.3	2.5

安徽省	100.0	74.0	22.4	21.0	7.0	23.6	26.0	15.3	8.0	0.1	1.0	1.7
湖北省	100.0	63.9	10.0	19.9	3.7	30.3	36.1	16.1	19.7	0.1	0.1	0.1
湖南省	100.0	59.4	18.0	33.7	4.5	3.2	40.6	27.7	10.8	0.5	0.1	1.5
江西省	100.0	58.6	29.5	18.4	3.5	7.3	41.4	11.7	20.2	0.7	0.0	8.9
東北	100.0	71.2	18.3	28.1	5.6	16.8	28.8	13.3	11.7	2.2	0.9	0.6
総計	100.0	57.7	16.1	24.9	6.3	9.8	42.3	15.7	23.4	0.5	0.7	2.0

資料：中国貿易統計よりITI作成

トナムが最大の輸出先となっている。部品は20.6%を占め、その6割以上が集積回路などの電子デバイス・部品である。資本財でも、ベトナムの4.2%が、インドネシアの3.7%を上回りASEAN最大である。消費財では、トップがマレーシア、次いでフィリピン、タイ、ベトナムと続いている。アパレルなどの労働集約財が主な輸出品である。

中国沿海部のASEAN輸入では、「海のASEAN」が63.0%、「陸のASEAN」が37.0%を占めている（表12②）。最大の輸入国はマレーシア、次いでベトナム、インドネシアが上位3か国である。カンボジア、ラオス、ミャンマーが占める比率は極めて小さい。財別輸入は、加工品が34.8%、部品が34.3%とほぼ並んでいる。加工品輸入はインドネシア、マレーシア、部品輸入はマレーシアとベトナムで過半を占めている。沿海部の輸入に占める電気機器部品の比率は30.7%と突出、このうちマレーシアが11.2%、ベトナムが10.4%を占めている。マレーシアから集積回路、ベトナムは通信機器部分品の金額が大きい。

中国内陸部の財業種別ASEAN貿易

中国内陸部の対ASEAN貿易は、2021年に輸出入ともに「陸のASEAN」が6割以上を占めている。「陸のASEAN」の中でもベトナムの占める比率が高く、輸出で43.2%、輸入で38.5%と突出している（表12③④）。内陸部のASEAN輸出は、加工品、部品、消費財、消費財、いずれもベトナムが最大の輸出先となっている。

内陸部の対ASEAN財別輸出の内訳は、加工品が29.6%、部品が27.8%、加工品と部品で過半を占めている。加工品輸出は、化学品、鉄鋼の比率が大

表12. 中国沿海部・内陸部のASEAN貿易（国別財業種別構成比）（2021年ASEAN=100）

①中国沿海部のASEAN輸出

（単位：％）

財/業種	ASEAN (10)	ASEAN (海)					ASEAN (陸)					
			インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール		タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー
素材	0.6	0.4	0.1	0.2	0.0	0.1	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
加工品	40.5	21.0	6.2	5.1	6.0	3.8	19.6	6.0	10.5	1.8	0.1	1.2
化学品	10.3	5.3	2.2	1.5	0.9	0.7	5.0	1.9	2.6	0.2	0.0	0.2
鉄鋼	7.5	4.2	1.2	0.7	1.7	0.5	3.3	1.5	1.5	0.1	0.0	0.2
繊維	7.3	2.2	1.1	0.4	0.7	0.0	5.1	0.5	3.1	1.0	0.0	0.5
鉱物性燃料等	3.5	3.2	0.3	0.4	1.0	1.5	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
部品	20.6	10.1	1.9	3.3	1.7	3.1	10.5	3.0	7.2	0.2	0.0	0.1
一般機械	4.3	2.4	0.6	0.8	0.4	0.6	1.9	0.9	1.0	0.0	0.0	0.0
コンピュータ部品	1.0	0.6	0.0	0.3	0.2	0.1	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
電気機器	13.8	6.4	1.0	2.1	1.0	2.3	7.4	1.5	5.8	0.1	0.0	0.0
集積回路	4.0	2.3	0.1	0.6	0.4	1.2	1.8	0.2	1.5	0.0	0.0	0.0
電子部品	3.4	1.5	0.3	0.7	0.3	0.3	1.9	0.6	1.3	0.0	0.0	0.0
通信機器部分品	2.6	0.9	0.3	0.2	0.2	0.2	1.7	0.2	1.4	0.0	0.0	0.0
自動車部品	0.9	0.4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.5	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0
資本財	20.1	12.1	3.7	3.0	2.0	3.3	8.0	3.2	4.2	0.3	0.1	0.2
一般機械	8.2	4.8	1.7	1.1	0.6	1.3	3.5	1.5	1.7	0.2	0.0	0.1
コンピュータ及び周辺機器	1.7	1.4	0.2	0.3	0.1	0.8	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
PC	0.6	0.5	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
記憶装置	0.3	0.3	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
電気機器	7.0	4.0	1.2	1.1	0.9	0.8	3.0	1.2	1.5	0.1	0.0	0.1
携帯電話	2.1	1.2	0.5	0.3	0.3	0.2	0.8	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0
送受信・変換・再生装置	0.8	0.5	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
精密機器	2.0	1.1	0.4	0.4	0.1	0.2	1.0	0.3	0.6	0.0	0.0	0.0
消費財	18.5	12.5	2.4	4.6	3.8	1.7	6.1	3.3	2.2	0.4	0.0	0.3
乗用車	0.2	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
食料品	3.1	2.0	0.4	0.8	0.6	0.2	1.1	0.7	0.2	0.0	0.0	0.0
電気機器	1.4	0.8	0.2	0.2	0.2	0.1	0.7	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0
労働集約財	7.0	5.2	0.8	2.0	1.6	0.8	1.8	0.8	0.7	0.2	0.0	0.1
総計	100.0	56.0	14.2	16.1	13.6	12.0	44.0	15.4	23.9	2.7	0.2	1.8

②中国沿海部のASEAN輸入

（単位：％）

財/業種	ASEAN (10)	ASEAN (海)					ASEAN (陸)					
			インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール		タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー
素材	12.3	10.3	5.6	3.6	1.0	0.0	2.0	1.1	0.7	0.0	0.1	0.0
加工品	34.8	24.9	9.8	8.9	0.7	4.9	9.9	4.8	3.9	0.2	0.3	0.7
化学品	10.1	6.3	1.1	1.8	0.1	2.8	3.8	2.7	1.0	0.0	0.0	0.1
鉄鋼	5.3	4.5	3.9	0.6	0.0	0.0	0.8	0.1	0.6	0.0	0.0	0.1
繊維	1.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	1.1	0.1	1.0	0.0	0.0	0.0
鉱物性燃料等	7.5	7.3	1.2	4.8	0.0	1.2	0.1	0.1	0.0	-	-	0.0

部品	34.1	18.8	0.4	11.8	3.6	3.1	15.3	3.9	11.4	0.0	0.0	0.0
一般機械	2.5	1.1	0.0	0.4	0.4	0.2	1.5	0.6	0.8	0.0	0.0	0.0
コンピュータ部品	1.6	0.6	0.0	0.2	0.4	0.0	0.9	0.3	0.6	0.0	0.0	0.0
電気機器	30.7	17.4	0.2	11.2	3.1	2.8	13.3	2.9	10.4	0.0	0.0	0.0
集積回路	19.1	13.9	0.0	9.4	2.5	2.0	5.1	2.0	3.2	0.0	0.0	0.0
電子部品	2.7	1.0	0.1	0.4	0.2	0.3	1.8	0.3	1.4	0.0	0.0	0.0
通信機器部分品	5.8	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	5.6	0.1	5.5	0.0	0.0	0.0
自動車部品	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	-	0.0
資本財	10.0	6.0	0.3	2.3	1.2	2.2	4.0	2.3	1.6	0.0	0.0	0.0
一般機械	5.3	3.0	0.1	1.0	0.5	1.4	2.2	1.8	0.4	0.0	0.0	0.0
コンピュータ及び周辺機器	2.8	1.1	0.0	0.6	0.4	0.1	1.6	1.5	0.2	0.0	0.0	0.0
PC	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-
記憶装置	2.1	0.9	0.0	0.4	0.4	0.1	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	-
電気機器	2.9	1.6	0.2	0.6	0.6	0.1	1.4	0.4	0.9	0.0	0.0	0.0
携帯電話	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	-	-	-
送受信・変換・再生装置	0.6	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.4	0.1	0.3	0.0	0.0	-
精密機器	1.7	1.4	0.0	0.6	0.1	0.6	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
消費財	9.1	3.2	1.5	0.9	0.3	0.4	5.9	3.0	2.4	0.3	0.0	0.2
乗用車	0.4	0.0	0.0	0.0	-	-	0.4	0.4	-	-	-	-
食料品	3.9	1.2	0.5	0.3	0.2	0.1	2.7	1.8	0.7	0.1	0.0	0.1
電気機器	0.6	0.4	0.0	0.3	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
労働集約財	2.6	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	1.9	0.2	1.5	0.2	0.0	0.0
総計	100.0	63.0	17.6	27.3	6.9	10.5	37.0	15.1	20.0	0.6	0.5	0.9

③中国内陸部のASEAN輸出

(単位：%)

財/業種	ASEAN (10)	ASEAN (海)					ASEAN (陸)					
			インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール		タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー
素材	1.0	0.5	0.3	0.1	0.1	0.0	0.5	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0
加工品	29.6	11.4	3.3	3.9	2.7	1.5	18.2	3.9	11.9	0.9	0.2	1.2
化学品	9.4	3.8	1.4	1.4	0.5	0.4	5.6	1.9	3.1	0.2	0.1	0.4
鉄鋼	4.7	2.5	0.5	0.5	1.1	0.3	2.3	0.5	1.4	0.1	0.1	0.2
繊維	3.5	0.5	0.2	0.1	0.1	0.0	3.1	0.1	2.4	0.3	0.0	0.3
鉱物性燃料等	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1
部品	27.8	12.4	0.7	8.4	0.7	2.7	15.4	1.3	13.8	0.1	0.1	0.2
一般機械	3.0	1.4	0.2	0.6	0.1	0.5	1.6	0.3	1.3	0.0	0.0	0.1
コンピュータ部品	1.1	0.7	0.0	0.4	0.0	0.3	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
電気機器	23.2	10.4	0.3	7.6	0.4	2.1	12.8	0.8	11.8	0.1	0.0	0.0
集積回路	14.3	7.0	0.0	5.8	0.1	1.1	7.4	0.2	7.2	0.0	0.0	0.0
電子部品	2.3	1.0	0.1	0.8	0.1	0.2	1.2	0.3	0.9	0.0	0.0	0.0
通信機器部分品	3.7	1.1	0.1	0.7	0.0	0.4	2.5	0.1	2.4	0.0	0.0	0.0
自動車部品	0.8	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.5	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
資本財	18.7	8.5	2.2	1.8	1.3	3.2	10.2	2.7	6.7	0.2	0.2	0.5

一般機械	9.0	4.4	1.4	1.1	0.7	1.2	4.6	1.4	2.9	0.1	0.1	0.2
コンピュータ及び周辺機器	4.3	2.9	0.8	0.7	0.4	1.0	1.3	0.8	0.6	0.0	0.0	0.0
PC	3.8	2.6	0.7	0.6	0.4	0.9	1.2	0.7	0.5	0.0	0.0	0.0
記憶装置	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電気機器	5.9	2.7	0.3	0.3	0.3	1.7	3.3	0.9	2.1	0.0	0.1	0.1
携帯電話	2.6	1.3	0.0	0.0	0.0	1.2	1.4	0.6	0.7	0.0	0.0	0.1
送受信・変換・再生装置	0.5	0.4	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
精密機器	1.7	0.5	0.2	0.2	0.0	0.1	1.2	0.2	0.9	0.0	0.0	0.0
消費財	20.7	7.3	1.3	3.3	1.6	1.0	13.4	2.7	9.7	0.3	0.1	0.6
乗用車	0.4	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
食料品	5.6	1.2	0.2	0.7	0.2	0.1	4.5	1.2	3.0	0.0	0.0	0.2
電気機器	1.0	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.7	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0
労働集約財	7.5	3.0	0.5	1.4	0.6	0.5	4.5	0.7	3.5	0.1	0.0	0.1
総計	100.0	39.9	7.6	17.3	6.6	8.3	60.1	11.3	43.2	1.5	0.6	3.4

④中国内陸部の対ASEAN輸入

(単位：%)

財/業種	ASEAN (10)	ASEAN (海)					ASEAN (陸)					
			インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール		タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー
素材	13.4	7.8	5.0	1.4	1.5	0.0	5.6	0.3	0.7	0.0	0.9	3.7
加工品	13.6	7.6	4.3	2.1	0.0	1.1	6.1	1.7	2.5	0.0	0.1	1.7
化学品	4.6	1.9	0.3	1.1	0.0	0.5	2.7	0.9	0.8	0.0	0.0	1.0
鉄鋼	1.1	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	-	0.0
繊維	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
鉱物性燃料等	1.5	1.4	0.6	0.5	-	0.3	0.1	0.0	-	-	-	0.1
部品	37.1	12.0	0.0	8.1	1.9	2.0	25.0	1.3	23.7	0.0	0.0	0.0
一般機械	2.7	1.6	0.0	0.4	0.7	0.5	1.1	0.2	0.9	0.0	-	0.0
コンピュータ部品	1.8	0.8	0.0	0.1	0.7	0.0	0.9	0.1	0.8	0.0	-	-
電気機器	33.7	9.9	0.0	7.2	1.2	1.5	23.8	1.0	22.8	0.0	0.0	0.0
集積回路	20.5	8.4	0.0	6.0	1.0	1.4	12.1	0.6	11.5	-	-	-
電子部品	6.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	5.8	0.2	5.6	0.0	0.0	0.0
通信機器部分品	5.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	5.3	0.2	5.1	0.0	-	-
自動車部品	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	-	-
資本財	17.9	6.8	0.2	2.8	0.4	3.5	11.1	9.6	1.5	0.0	0.0	0.0
一般機械	14.4	4.8	0.0	1.9	0.3	2.7	9.6	9.2	0.4	0.0	-	0.0
コンピュータ及び周辺機器	11.1	1.7	0.0	1.2	0.2	0.3	9.4	9.1	0.3	0.0	-	-
PC	0.1	0.0	-	0.0	-	-	0.1	-	0.1	-	-	-
記憶装置	10.7	1.6	-	1.1	0.2	0.3	9.1	9.1	0.0	0.0	-	-
電気機器	1.8	0.5	0.2	0.2	0.1	0.0	1.4	0.2	1.1	0.0	0.0	0.0
携帯電話	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	-	-	-
送受信・変換・再生装置	0.6	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	-
精密機器	1.7	1.5	0.0	0.8	0.0	0.8	0.2	0.2	0.0	-	-	0.0
消費財	7.3	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	7.0	5.3	1.4	0.1	0.1	0.2

乗用車	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食料品	6.6	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	6.5	5.2	1.1	0.0	0.1	0.2
電気機器	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	-
労働集約財	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
総計	100.0	34.5	9.7	14.4	3.8	6.6	65.5	18.2	38.5	0.2	1.6	7.0

注. 総計には分類不能を含む。

資料：中国貿易統計よりITI作成

きい。部品輸出のうち電気機器部品が23.2%を占め、内訳はベトナムが11.8%、マレーシアが7.6%、この2か国が中心となっている。

内陸部のASEAN輸出の20.7%を占める消費財は、「陸のASEAN」の占める比率が13.4%と「海のASEAN」の7.3%を上回っている。食料品と労働集約財の輸出が大きい。

中国内陸部のASEAN輸入に占める「海のASEAN」は34.5%、「陸のASEAN」が65.5%と「陸のASEAN」の比率が高い。財別では、素材13.4%、加工品13.6%、部品37.1%、資本財17.9%、消費財7.3%と部品の比率が4割弱を占め、素材の比率が高く、消費財の比率が小さい。対ベトナム輸入は、部品の比率が23.7%（このうち集積回路が11.5%）と突出している。資本財、消費財ではタイの比率が高い。素材ではミャンマーからの天然ガス輸入が目立っている。

4. 中国の輸送モード別ASEAN貿易

中国のASEAN貿易の構造変化は、輸送モード（海路、空路、陸路）別貿易で顕著に出ている。中国の対ASEAN貿易を、輸送モード別にみると、2018年に輸出は海路で71.1%、陸路が15.4%、空路が13.0%と海路が7割超を占めている。輸入では海路の48.5%、陸路が27.9%、空路が23.2%と陸路・空路が過半を占めている（表13）。中国の対ASEAN貿易は、輸送モードでみれば、輸出は海路、輸入では空路・陸路のシェアが高く、すみ分けができていない。

2000年からの趨勢では、輸出は海路が微増、輸入では海路が縮小、陸路と空路が拡大している。また、中国の「陸のASEAN」貿易では、輸出入ともに、陸路、空路が伸びてシェアを拡大させている（図6）。

中国の対ASEAN空路輸出は、シンガポール、マレーシア、フィリピン、ベトナム、タイが主な輸出先となっている。この中で、ベトナムがマレーシアを抜いて、シンガポールに次ぐポジションにある。特に、中国内陸部の空路輸出ではベトナムがマレーシアを抑えてトップにきている。一方、空路輸入は、中国の対ASEAN輸入の23.2%を占めている、この国別内訳は、マレーシアの次にベトナムがきている。ベトナムは中国内陸部の空路輸入で最大の輸入先となっている。

中国の海路輸出は、対ASEAN輸出の71.1%（2018年）を占めている。このうち、「海のASEAN」が43.3%を占めているが、国別ではベトナムが最大の輸出先となっている。対ASEAN海路輸入では、48.5%と過半を割り込んでいる。IT製品の取引の活発化で空路、陸路の利用が増えたことが要因として考えられる。海路輸入は、ベトナムが13.5%とタイの10.8%、シンガポール、マレーシアをも上回り、ASEANで最大となっている。また、カンボジア、ラオス、ミャンマーも輸送モード別貿易では海路に依存している。

中国の陸路貿易は、ASEAN輸出の15.4%、このうち9.1%をベトナムが占めている。輸入では27.9%と輸出より比率は大きくなる。陸路輸入でもベトナムのシェアが高く10.6%を占めている。陸路貿易は、ベトナムと比べて規模は小さいが、タイ、ミャンマー、ラオス、カンボジアでも見られる。

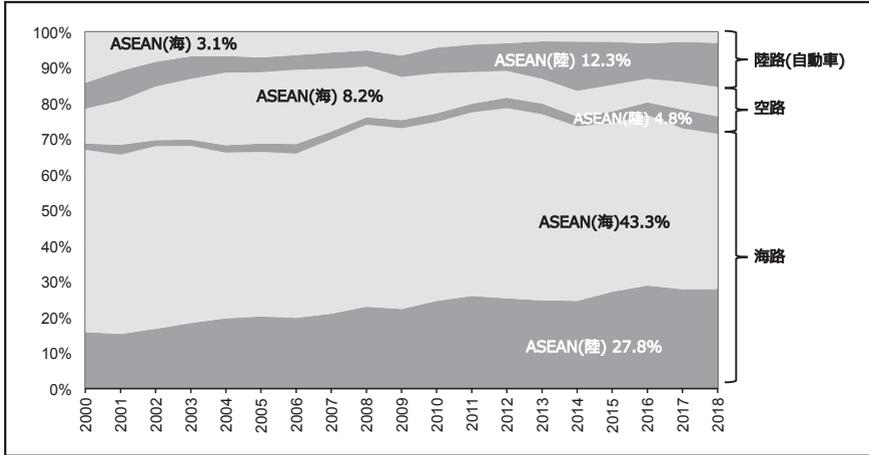
中国内陸部の空路、陸路対ASEAN貿易の急成長

中国のASEAN貿易で最も高い成長率（2010～2018年）を遂げている輸送モードは、空路、陸路による中国内陸部の対ASEAN貿易である。中国内陸部の空路によるASEAN輸出の伸び率は42.4%増、中でも、「陸のASEAN」輸出では64.1%増と激増している（表14）。

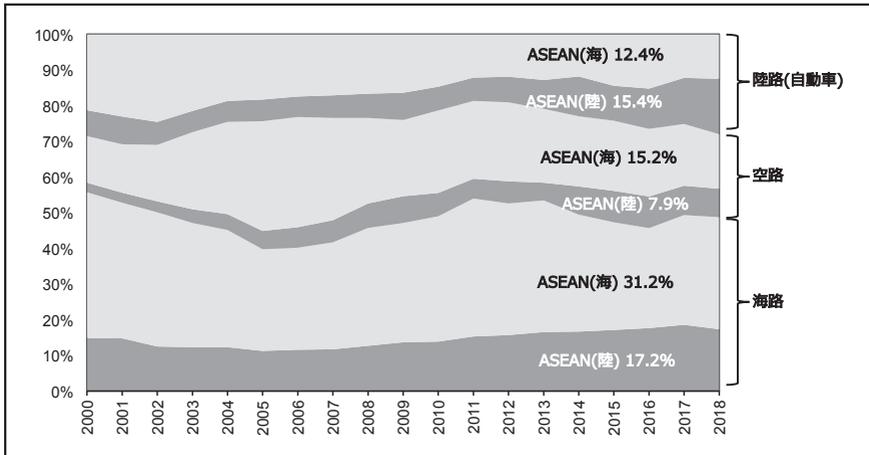
輸入でも、中国内陸部のASEAN輸入が、空路、陸路で伸びている。中国内陸部の空路輸入の伸び率は27.7%増、このうち、「陸のASEAN」輸入が

図6. 中国の輸送モード別ASEAN貿易構成比の推移

①輸出構成比



②輸入構成比



注. グラフ内の数字は2018年のシェア
 資料：中国貿易の税関別データよりITI作成

62.1%増と伸びている。また、陸路輸入は、対ASEANが26.9%増、このうち「海のASEAN」が51.8%増、「陸のASEAN」が25.1%増である。

空路、海路、陸路のいずれの輸送モードでも「陸のASEAN」の成長率

表13. 中国の輸送モード別ASEAN貿易構成比（2018年）

輸出

（単位：％）

輸送路	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN		ASEAN (陸)	タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー
			マレーシア	シンガポール						
空路	13.0	8.2	3.1	3.7	4.8	1.3	3.4	0.0	0.0	0.0
沿海部	8.8	5.9	1.7	2.9	2.8	1.1	1.7	0.0	0.0	0.0
内陸部	4.1	2.1	1.2	0.7	2.0	0.3	1.7	0.0	0.0	0.0
東北	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
海路	71.1	43.3	10.5	10.3	27.8	10.8	13.5	1.7	0.2	1.7
沿海部	65.1	39.4	9.8	8.6	25.7	10.0	12.4	1.6	0.1	1.6
内陸部	3.3	1.9	0.5	0.5	1.3	0.5	0.7	0.0	0.0	0.0
東北	2.8	2.0	0.2	1.2	0.8	0.3	0.4	0.0	0.0	0.1
陸路（自動車）	15.4	3.1	0.7	1.2	12.3	1.3	9.1	0.2	0.3	1.4
沿海部	5.5	3.0	0.6	1.2	2.5	1.1	1.2	0.1	0.0	0.1
内陸部	9.9	0.1	0.1	0.0	9.8	0.2	7.9	0.1	0.3	1.3
東北	0.0	-	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-
合計	100.0	54.8	14.3	15.4	45.2	13.5	26.2	1.9	0.4	3.1
沿海部	79.5	48.5	12.2	12.9	31.0	12.2	15.3	1.8	0.2	1.7
内陸部	17.5	4.1	1.8	1.3	13.4	1.0	10.6	0.1	0.3	1.4
東北	3.0	2.2	0.4	1.2	0.8	0.3	0.4	0.0	0.0	0.1

輸入

（単位：％）

輸送路	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN		ASEAN (陸)	タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー
			マレーシア	シンガポール						
空路	23.2	15.2	7.6	4.4	7.9	3.2	4.5	0.1	0.0	0.0
沿海部	17.8	12.3	6.0	3.6	5.4	2.9	2.4	0.1	0.0	0.0
内陸部	5.1	2.7	1.5	0.7	2.5	0.3	2.1	0.0	0.0	0.0
東北	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
海路	48.5	31.2	10.3	6.0	17.2	9.5	6.5	0.3	0.5	0.4
沿海部	44.6	28.7	9.8	5.5	15.9	8.7	6.2	0.3	0.3	0.3
内陸部	2.5	1.6	0.4	0.2	0.9	0.5	0.2	0.0	0.1	0.0
東北	1.4	0.9	0.2	0.3	0.5	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0
陸路（自動車）	27.9	12.4	6.7	2.5	15.4	4.7	10.0	0.1	0.1	0.6
沿海部	24.7	12.0	6.5	2.4	12.7	4.0	8.6	0.1	0.0	0.0
内陸部	3.2	0.4	0.2	0.1	2.7	0.6	1.4	0.0	0.1	0.6
東北	0.0	0.0	-	0.0	-	-	-	-	-	-
合計	100.0	59.0	24.6	12.9	41.0	17.4	21.1	0.5	0.6	1.4
沿海部	87.1	53.1	22.3	11.6	34.0	15.6	17.2	0.5	0.3	0.4
内陸部	11.2	4.7	2.1	1.0	6.5	1.4	3.7	0.0	0.3	1.1
東北	1.7	1.2	0.2	0.4	0.5	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0

資料：図6と同じ

表14. 中国の輸送モード別対ASEAN貿易成長率（2010-2018年）

輸出

(単位：%)

輸送路	ASEAN (10)	ASEAN (海)	マレーシア シンガポール		ASEAN (陸)	タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー
			マレーシア	シンガポール						
空路	10.5	6.9	8.5	6.4	21.0	8.4	34.5	23.6	4.9	7.8
沿海部	5.9	3.4	1.7	4.1	13.9	6.0	23.8	22.3	5.9	21.5
内陸部	42.4	33.7	42.6	30.2	64.1	36.1	137.0	65.7	▲1.1	▲14.0
東北	10.3	12.9	27.1	▲1.4	▲1.5	5.0	▲8.9	33.6	-	7.8
海路	10.5	9.1	8.2	5.8	12.9	10.3	14.2	19.7	21.9	15.5
沿海部	10.5	9.2	7.8	5.6	12.9	10.2	14.3	19.6	22.2	15.4
内陸部	16.5	18.9	18.1	20.1	13.7	12.7	13.6	23.9	16.2	20.3
東北	4.7	2.9	13.0	3.8	11.5	9.7	12.1	22.8	44.2	15.2
陸路(自動車)	15.1	6.5	12.7	▲0.8	18.7	11.3	21.8	32.7	11.9	12.8
沿海部	9.6	6.2	11.3	▲0.8	15.6	10.0	22.2	24.7	33.1	52.6
内陸部	19.7	26.5	69.1	▲0.9	19.7	23.3	21.8	221.1	11.0	12.1
東北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	11.0	8.6	8.4	5.3	14.6	10.2	17.4	20.6	14.4	14.1
沿海部	9.9	8.2	6.8	4.6	13.2	9.7	15.6	19.9	22.7	16.1
内陸部	20.4	24.7	31.8	24.3	19.4	18.3	21.0	40.1	11.0	12.0
東北	5.0	3.4	16.3	3.7	10.9	9.5	11.2	16.3	44.2	15.2

輸入

(単位：%)

輸送路	ASEAN (10)	ASEAN (海)	マレーシア シンガポール		ASEAN (陸)	タイ	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー
			マレーシア	シンガポール						
空路	3.4	1.2	▲1.1	6.1	9.2	▲1.2	38.8	60.9	52.9	16.5
沿海部	0.6	▲0.8	▲3.5	5.4	4.5	▲2.4	28.5	60.6	52.8	18.9
内陸部	27.7	18.8	25.8	8.8	62.1	28.1	125.2	58.5	65.4	7.4
東北	7.8	10.7	14.2	15.0	▲0.9	▲3.9	14.1	115.9	-	66.3
海路	6.5	5.0	5.0	3.0	9.6	5.7	16.8	34.1	12.5	18.7
沿海部	6.6	4.9	5.1	2.5	10.3	5.7	20.0	33.4	15.0	20.5
内陸部	5.4	8.0	4.6	4.5	2.0	6.2	▲5.7	53.1	6.7	9.3
東北	4.5	3.7	▲2.0	24.8	6.2	5.2	5.3	67.5	164.8	10.6
陸路(自動車)	10.2	4.4	5.6	2.4	18.4	4.7	45.9	65.1	19.9	11.3
沿海部	9.1	4.0	5.2	1.9	17.3	2.9	52.4	64.4	23.5	▲12.3
内陸部	26.9	51.8	61.3	53.6	25.1	58.3	28.1	-	19.9	13.2
東北	▲43.2	-	-	-	▲100.0	▲100.0	-	-	-	-
合計	6.6	3.8	2.9	3.8	12.3	3.8	29.2	39.7	14.2	18.3
沿海部	5.7	3.1	2.1	3.2	11.1	3.0	30.4	39.0	15.7	15.6
内陸部	18.6	14.7	19.5	9.0	22.3	18.9	26.4	56.3	11.6	19.4
東北	5.0	4.9	1.6	21.2	5.3	3.8	5.9	72.4	164.8	10.9

資料：図6と同じ

が、「海のASEAN」と比べて高いが、貿易額の規模では、輸出入ともに、空路と海路ともに「海のASEAN」が「陸のASEAN」を上回っている。

輸送モード別ASEAN貿易成長率

次に、中国の財別ASEAN貿易で輸送モード別成長率（2010～2018年）をみたものが表15である。まず、空路では、部品が年平均13.8%増と伸びている。次に加工品、消費財がそれぞれ10%超の成長率となっている。海路では加工品が伸びている。鉄鋼、化学品など嵩張る製品の輸送には船が使われるが、高い経済成長を遂げているASEANは、インフラ整備や輸出拡大で加工品需要が高まっていることを反映したものである。陸路貿易も、加工品、部品、資本財、消費財が10%超の成長を遂げている。特に、「陸のASEAN」

表15. 中国のASEAN貿易成長率（輸送モード別財別、2010～2018年）

輸出

(単位：%)

財	空路			海路			陸路（自動車）			合計		
	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)									
素材	4.6	1.8	6.9	8.9	6.2	11.7	9.5	▲1.9	9.5	8.8	6.1	11.1
加工品	10.8	6.4	17.6	12.9	12.3	13.6	17.2	10.7	17.8	13.0	12.1	13.9
部品	13.8	8.1	34.6	9.7	7.6	13.3	15.2	5.4	22.6	12.2	7.6	20.7
資本財	4.3	4.3	4.3	6.2	4.8	9.2	13.3	7.5	18.9	7.0	5.0	10.8
消費財	10.9	10.2	12.2	10.6	8.9	15.4	15.4	▲0.8	17.1	11.3	8.7	15.7
総額	10.5	6.9	21.0	10.5	9.1	12.9	15.1	6.5	18.7	11.0	8.6	14.6

輸入

(単位：%)

財	空路			海路			陸路（自動車）			合計		
	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)									
素材	12.3	10.7	13.0	0.7	1.5	▲1.5	14.2	▲33.6	14.7	1.7	1.5	2.1
加工品	20.2	20.3	20.0	7.7	6.5	10.7	2.6	▲2.6	7.6	7.7	6.6	10.6
部品	2.7	▲1.1	15.8	6.8	3.0	13.4	11.2	4.6	26.3	6.6	1.5	20.6
資本財	0.5	4.3	▲8.2	5.4	0.6	14.3	6.9	3.8	9.7	3.8	3.3	4.5
消費財	17.0	13.4	19.0	18.7	17.7	19.2	13.3	▲0.3	17.1	17.4	14.8	18.7
総額	3.4	1.2	9.2	6.5	5.0	9.6	10.2	4.4	18.4	6.6	3.8	12.3

資料：図6と同じ

向け輸出が高成長を遂げている。

輸入では、空路輸入が加工品、消費財で伸びたが、部品では4.3%増と低調であった。これは、「海のASEAN」がマイナス成長率に転じたため、「陸のASEAN」は15.8%増と伸びている。海路輸入は、「陸のASEAN」が加工品、部品、資本財、消費財で10%超の拡大を見ている。陸路輸入では、素材、部品、消費財で大きく伸びているが、これは「陸のASEAN」によるものである。

輸送モード別貿易の財別構成比は、まず、空路貿易が、輸出入ともに部品が6割超を占めている。海路貿易では加工品が最大の取引品目であるが、輸出では資本財や消費財の割合も高い。輸入では素材の比率が大きい。陸路貿易は、輸出は、突出して大きな比率の財はないが、輸入では部品が7割弱を占めている。陸路貿易の部品輸入は、「海のASEAN」と「陸のASEAN」が半々で分け合っている（表16）。

さらに、輸送モード別財別貿易をさらに業種レベルでみたのが表17である。空路貿易では部品が最大の取引品目であったが、輸出入ともに集積回路、通信機器部分品などの電子デバイス・部品が多くを占めているが、特に集積回路の比率が高い。資本財は、コンピュータ周辺機器、記憶装置、消費財は、食料品やアパレルなどの労働集約財でも空路が使われている。

海路貿易は、化学品、鉄鋼、繊維、ガソリン等の鉱物性燃料などの加工品によって占められている。陸路貿易では通信機器部品、電子部品、集積回路、コンピュータ部品等さまざまな電機部品が取引されている。

5. 展望

中国・ASEAN貿易は、2010年代の世界貿易における成長地域であった。そのけん引力の一つが、中国内陸部と「陸のASEAN」という、新たに登場したフロンティアである。中国内陸部と「陸のASEAN」が世界貿易に、登場したのは世界金融危機（リーマンショック）後である。

中国内陸部には、リーマンショック後にPC、携帯電話等のIT（情報機器）

表16. 中国の輸送モード別対ASEAN財別貿易構成比（2018年）

輸出

（単位：％）

財	空路			海路			陸路（自動車）			合計		
	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)									
素材	0.0	0.0	0.0	0.7	0.3	0.4	0.1	0.0	0.1	0.9	0.3	0.5
加工品	1.2	0.6	0.6	36.0	20.8	15.3	3.4	0.2	3.2	40.9	21.7	19.2
部品	8.3	4.9	3.4	7.7	4.5	3.2	4.1	1.1	3.0	20.2	10.5	9.7
資本財	3.2	2.4	0.7	13.5	8.7	4.8	4.2	1.6	2.6	21.0	12.8	8.2
消費財	0.4	0.2	0.1	14.0	9.6	4.4	3.6	0.2	3.4	18.0	10.1	8.0
総額	13.0	8.2	4.8	71.1	43.3	27.8	15.4	3.1	12.3	100.0	54.8	45.2

輸入

（単位：％）

財	空路			海路			陸路（自動車）			合計		
	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)									
素材	0.0	0.0	0.0	10.2	7.7	2.4	0.7	0.0	0.7	11.3	7.7	3.5
加工品	1.6	1.1	0.5	26.9	18.6	8.3	1.5	0.6	0.9	30.0	20.3	9.7
部品	15.6	10.0	5.6	2.8	1.5	1.3	19.4	9.7	9.6	37.8	21.2	16.6
資本財	4.7	3.8	0.9	2.8	1.4	1.4	5.2	2.1	3.1	12.8	7.4	5.4
消費財	1.3	0.4	0.9	6.0	2.1	3.9	1.4	0.2	1.2	8.7	2.6	6.0
総額	23.2	15.2	7.9	48.5	31.2	17.2	27.9	12.4	15.4	100.0	59.0	41.0

資料：図6と同じ

表17. 中国のASEAN貿易（輸送モード別財業種別、2018年）

①2018年輸出

（単位：％）

財/業種	空路			海路			陸路（自動車）			合計		
	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)									
素材	0.0	0.0	0.0	0.7	0.3	0.4	0.1	0.0	0.1	0.9	0.3	0.5
加工品	1.2	0.6	0.6	36.0	20.8	15.3	3.4	0.2	3.2	40.9	21.7	19.2
化学品	0.3	0.2	0.1	7.7	4.2	3.5	0.7	0.1	0.6	8.7	4.4	4.2
鉄鋼	0.0	0.0	0.0	7.2	3.9	3.4	0.3	0.0	0.2	7.6	3.9	3.7
繊維	0.2	0.0	0.1	6.6	2.4	4.2	1.3	0.0	1.3	8.1	2.5	5.6
鉱物性燃料等	0.2	0.1	0.1	4.7	4.1	0.5	0.1	0.0	0.1	5.1	4.4	0.8
部品	8.3	4.9	3.4	7.7	4.5	3.2	4.1	1.1	3.0	20.2	10.5	9.7
一般機械	0.8	0.7	0.1	2.8	1.6	1.2	0.6	0.2	0.4	4.3	2.6	1.7
コンピュータ部品	0.6	0.5	0.0	0.2	0.1	0.1	0.3	0.1	0.2	1.1	0.8	0.3
電気機器	7.3	4.1	3.2	3.2	1.9	1.3	3.4	0.9	2.5	13.9	7.0	7.0
集積回路	5.0	3.1	1.9	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.0	5.3	3.4	1.9
電子部品	0.7	0.3	0.4	0.8	0.5	0.3	0.6	0.1	0.5	2.2	0.9	1.2

通信機器部分品	1.2	0.5	0.7	0.5	0.3	0.2	1.7	0.2	1.6	3.4	1.0	2.5
自動車部品	0.0	0.0	0.0	0.7	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	0.8	0.3	0.5
精密機器	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1
資本財	3.2	2.4	0.7	13.5	8.7	4.8	4.2	1.6	2.6	21.0	12.8	8.2
一般機械	1.5	1.3	0.2	6.8	4.0	2.8	1.0	0.3	0.7	9.3	5.6	3.7
コンピュータ関連機器	1.4	1.2	0.2	1.0	0.7	0.2	0.4	0.2	0.2	2.7	2.1	0.6
PC	0.6	0.4	0.1	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	1.3	0.9	0.4
記憶装置	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.6	0.5	0.1
処理装置	0.2	0.1	0.0	0.2	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.4	0.4	0.1
半導体製造機器	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0
電気機器	1.2	0.8	0.4	3.0	1.8	1.2	2.8	1.2	1.5	6.9	3.8	3.1
携帯電話	0.6	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	1.9	0.9	1.0	2.6	1.3	1.2
送受信機・変換機・再生装置	0.2	0.2	0.0	0.4	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.7	0.5	0.3
電子部品	0.3	0.2	0.1	0.8	0.5	0.3	0.4	0.1	0.3	1.5	0.9	0.6
精密機器	0.3	0.2	0.1	1.1	0.7	0.4	0.3	0.1	0.2	1.7	1.0	0.7
消費財	0.4	0.2	0.1	14.0	9.6	4.4	3.6	0.2	3.4	18.0	10.1	8.0
食料品	0.0	0.0	0.0	3.3	1.9	1.5	0.9	0.0	0.9	4.2	1.9	2.3
労働集約財	0.1	0.1	0.0	5.1	4.0	1.1	1.9	0.1	1.8	7.1	4.1	3.0
総額	13.0	8.2	4.8	71.1	43.3	27.8	15.4	3.1	12.3	100.0	54.8	45.2
IT製品	10.6	6.8	3.8	5.8	3.7	2.0	6.5	2.5	4.0	22.9	13.0	9.9
IT最終財	3.7	2.5	1.3	3.4	2.3	1.1	4.5	1.5	3.0	11.6	6.3	5.4
IT部品	6.9	4.3	2.6	2.4	1.4	0.9	1.9	1.0	1.0	11.2	6.7	4.5

②2018年輸入

(単位：%)

財/業種	空路			海路			陸路(自動車)			合計		
	ASEAN (10)	ASEAN (海)	ASEAN (陸)									
素材	0.0	0.0	0.0	10.2	7.7	2.4	0.7	0.0	0.7	11.3	7.7	3.5
加工品	1.6	1.1	0.5	26.9	18.6	8.3	1.5	0.6	0.9	30.0	20.3	9.7
化学品	0.2	0.2	0.0	11.1	6.7	4.4	0.3	0.2	0.1	11.7	7.1	4.6
鉄鋼	0.0	0.0	0.0	1.4	1.2	0.2	0.0	0.0	0.0	1.4	1.2	0.2
繊維	0.0	0.0	0.0	1.3	0.3	1.0	0.3	0.0	0.3	1.6	0.3	1.3
鉱物性燃料等	0.0	0.0	0.0	6.4	6.0	0.4	0.0	0.0	0.0	6.4	6.1	0.4
部品	15.6	10.0	5.6	2.8	1.5	1.3	19.4	9.7	9.6	37.8	21.2	16.6
一般機械	0.7	0.4	0.3	0.8	0.3	0.5	0.7	0.5	0.2	2.2	1.2	1.0
コンピュータ部品	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.4	0.3	0.1	1.0	0.6	0.3
電気機器	14.1	9.4	4.7	1.4	1.0	0.4	18.5	9.2	9.3	34.0	19.6	14.5
集積回路	9.7	7.7	2.0	0.6	0.5	0.1	9.6	7.4	2.3	19.9	15.5	4.4
電子部品	1.9	0.6	1.3	0.3	0.2	0.1	1.3	0.4	0.9	3.4	1.2	2.2
通信機器部分品	1.3	0.2	1.1	0.0	0.0	0.0	5.9	0.1	5.8	7.3	0.3	6.9
自動車部品	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1	0.4
精密機器	0.7	0.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.8	0.2	0.7

資本財	4.7	3.8	0.9	2.8	1.4	1.4	5.2	2.1	3.1	12.8	7.4	5.4
一般機械	2.5	2.0	0.5	1.6	1.0	0.6	3.1	1.2	1.9	7.2	4.1	3.0
コンピュータ及び周辺機器	1.8	1.3	0.5	0.1	0.0	0.1	2.6	0.9	1.8	4.5	2.2	2.3
PC	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0
記憶装置	1.6	1.2	0.4	0.1	0.0	0.1	2.5	0.7	1.8	4.2	1.9	2.3
処理装置	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0
半導体製造機器	0.5	0.5	0.0	0.3	0.3	0.0	0.1	0.1	0.0	0.9	0.8	0.0
電気機器	1.1	0.8	0.3	0.7	0.3	0.4	1.6	0.8	0.9	3.4	1.8	1.6
携帯電話	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
送受信・変換・再生装置	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.3	0.2	0.1
電子部品	0.7	0.6	0.2	0.4	0.1	0.2	1.4	0.7	0.7	2.5	1.4	1.1
精密機器	1.2	1.1	0.1	0.4	0.1	0.2	0.5	0.2	0.3	2.0	1.4	0.7
消費財	1.3	0.4	0.9	6.0	2.1	3.9	1.4	0.2	1.2	8.7	2.6	6.0
食料品	0.2	0.2	0.1	2.8	0.8	1.9	1.0	0.1	0.9	4.0	1.1	2.9
労働集約財	0.3	0.1	0.2	2.0	0.5	1.6	0.2	0.0	0.2	2.6	0.6	2.0
総額	23.2	15.2	7.9	48.5	31.2	17.2	27.9	12.4	15.4	100.0	59.0	41.0
IT製品	19.2	13.1	6.1	2.5	1.5	0.9	23.1	11.1	11.9	44.7	25.8	18.9
IT最終財	5.5	3.3	2.2	0.9	0.6	0.4	9.1	1.3	7.8	15.5	5.2	10.3
IT部品	13.7	9.9	3.8	1.5	0.9	0.6	14.0	9.8	4.2	29.2	20.6	8.6

資料：図6と同じ

生産拠点が沿海部から移転が進んで、一躍、世界市場向け輸出拠点に変貌した。中国の輸出に占める内陸部のIT製品輸出の比率は2010年で僅か0.6%、これが2021年には8.6%、輸入では2010年の1.1%から2021年に7.2%にそれぞれ拡大している。一方、沿海部のIT製品貿易は、輸出が2010年の30.6%から2021年に19.9%に低下している（表9参照）。

中国内陸部の貿易は、急激にIT製品依存度を強めている。中国内陸部の輸出に占めるIT製品の比率は、2021年で輸出が43.8%、輸入は46.8%といずれも4割を超えている。

また、中国内陸部の対ASEAN貿易に占めるIT製品の比率は、輸出が32.4%、輸入では52.5%と特に輸入では過半を占めている。さらに中国内陸部の対ベトナム貿易に占めるIT製品の比率は、輸出の31.9%に対して輸入は64.0%と6割超をIT製品が占めている（表18）。

一方、ASEANでは、リーマンショック後に、ベトナム北部のハノイ近郊で携帯電話などIT機器の産業集積が進み、ベトナムのIT製品の輸出が急増

表18. 中国の沿海部内陸部の地域別貿易に占めるIT貿易の比率（2021年）

（単位：％）

port	地域	世界計	ASEAN						日本	韓国	台湾	米国	EU (27)
			ASEAN (10)	ASEAN (海)	マレーシア	ASEAN (陸)	タイ	ベトナム					
輸出	沿海部	25.3	21.4	21.2	22.2	21.7	19.4	26.3	22.5	28.0	45.4	21.5	22.5
	内陸部	43.8	32.4	40.9	50.6	26.8	20.6	31.1	44.0	51.4	61.9	56.2	48.6
	内陸部（西部）	53.6	39.3	59.8	71.7	29.1	26.2	31.9	59.3	72.1	78.1	71.3	60.4
	内陸部（中部）	34.6	21.1	20.5	12.7	21.7	16.7	28.6	34.5	25.7	39.2	46.9	37.5
	東北	13.5	8.5	9.7	37.5	6.4	6.5	7.4	10.6	15.1	81.1	5.0	5.7
	総計	28.7	23.9	24.6	29.8	23.1	19.4	27.9	24.5	31.9	49.9	28.6	27.0
輸入	沿海部	26.9	39.9	35.8	48.3	46.9	34.6	60.6	29.8	54.8	73.0	11.1	11.9
	内陸部	46.8	52.5	50.3	67.9	53.6	57.4	64.0	58.3	77.4	91.5	58.8	39.3
	内陸部（西部）	49.5	49.8	53.4	76.7	48.4	63.0	54.7	62.2	78.0	93.2	71.6	50.1
	内陸部（中部）	43.4	58.0	46.5	54.1	68.9	37.0	85.7	55.1	76.7	89.6	29.4	19.9
	東北	7.0	16.0	17.5	20.0	12.2	14.6	13.5	19.5	7.0	46.4	14.5	11.6
	総計	29.1	42.0	37.2	50.1	48.6	39.5	61.4	33.5	57.8	77.2	18.7	14.4

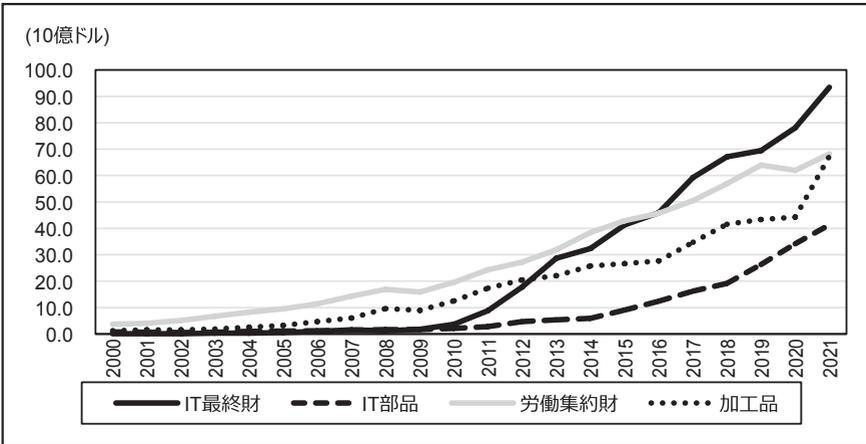
資料：中国貿易統計よりITI作成

し始めた。ベトナムのIT最終財輸出は、2016年にアパレルなどの労働集約財の輸出額を抜いて最大の輸出品目となり、その後も輸出増勢の勢いは止まっていない。また、米国の対中追加関税措置後の2019～2021年間には、ベトナムはIT資本財やIT部品の輸出を拡大させている。さらに2020年以降には、鉄鋼や繊維などの加工品輸出が伸長して労働集約財の輸出と並んだ（図7）。

ベトナムの輸出構造が、リーマンショック後に変貌した背景には、第1に、リーマンショック後に、海外生産拠点を中国に集中させるリスクを回避させて、中国以外に生産拠点を確保する動き（チャイナ+1）が本格化する中で、ASEANの中でもベトナムが、脱中国生産の受け皿となったことがある。

第2に北部ベトナムと中国のIT産業の集積地である広東省との輸送アクセスの改善が指摘できる。ベトナムは、中国のIT産業の集積地、深圳を抱える華南地域と陸路で容易にアクセス可能な範囲にあるという地理的優位性がある。集積回路などの半導体や緊急を要する部材は空路輸送、輸送に必要な日数が、空路よりは緊急性を必要としないが、海路よりは早く調達したい品

図7. ベトナムのIT・労働集約財・加工品輸出



資料：ベトナム貿易統計よりITI作成

目では陸路を使うなど、輸送モードの柔軟性が確保できる優位性が北部ベトナムにはある。

第3に、ここ数年間、ベトナムのIT製品輸出に追い風が吹いたことである。米国の対中追加関税措置により米輸入で中国製品からベトナム製品に代替する動きが、衣類や履物等の労働集約財、電子部品等で起きたことである。また、コロナ禍では、PCなどの情報機器に特需が発生して、最大のIT輸出国である中国に恩恵をもたらしが、ベトナムにも、携帯電話や集積回路などIT部品の輸出増をもたらしている。

米国の対中追加関税措置やコロナ禍で漁夫の利を得たベトナムは、新型コロナウイルスの感染拡大を徹底的に抑え込む中国の「ゼロコロナ」政策によって、新たな展開が見込まれている。WSJ紙（2021年5月22日付け^{註2}）によれば、新型コロナウイルス感染症に対する中国の厳しい政策などを理由として、米アップルが中国以外での生産を増大させる意向であることを一部の委託製造業者に伝えていた。アップルが中国以外での生産を重視する動きを見れば、製造や主要材料の中国への依存を減らす方法を検討してきた他の欧

米企業の考え方にも影響を与える可能性がある」と指摘している。生産の脱中国の受け皿としてベトナムが、最有力候補の一つとして見られている。巨大な組み立て拠点が設立されれば、周辺に関連する部材産業の国内集積が進む。

他方で、ベトナムにおける賃金高騰や労働力不足が生産拡大のボトルネックとなるのではないかと懸念もある。このうち労働力不足については、ベトナムは2023年から「第2次ベビーブーム世代」が生産年齢に到達し、ピーク時には190万人もの新規労働力が供給されると見込まれている^{注3}。

一方、アジアの生産で中国が蚊帳の外に置かれたわけではない。中国の製造業者も相次ぎベトナムに拠点を開設しており、ベトナムからの対米輸出の増加分のうち、半分以上は中国系工場によるものと指摘されている^{注4}。すでに、メコン地域における中国企業の存在感は、一帯一路の事業を通じて高まっている。中国企業のメコン地域への投資が、今後のカギを握ることになるろう。

資料

貿易データはIHSグローバル株式会社の「マーリタイム&トレード」を使用した。

注

1 中国の地域区分は以下

沿海部：上海市、天津市、北京市、福建省、広東省、海南省、河北省、江蘇省、山東省、浙江省
内陸部：重慶市、甘肅省、貴州省、青海省、陝西省、四川省、雲南省、寧夏回族自治区、江西チワン自治区、チベット自治区、内モンゴル自治区、新疆ウイグル自治区、安徽省、河南省、湖北省、湖南省、江西省、山西省

東北：黒龍江省、吉林省、遼寧省

2 WSJ紙「アップル、中国以外での生産増を模索」2022年5月22日

3 北嶋誠士「労働供給面からみたベトナムの生産地としての可能性」ジェトロ地域分析レポート、2021年3月25日、<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2021/d955ed8bb9ca8ecc.html>

4 WSJ「米中の貿易戦争、勝ったのは誰か？」2022年5月23日